



あした 2008年
特集 明日の登別、明日の私

特集 西胆振の将来を考えて

【写真】ハンガーでクリスマスリース作り (12月15日出)・市立図書館)

もくじ

- 新年のごあいさつ…………… 2
- 明日の登別、明日の私…………… 4
- 西胆振の将来を考えて…………… 8
- 申告は忘れずに！市・道民税の住宅ローン控除…………… 14
- 東奔西走…………… 16
- うまい話にご用心・仲間たち…………… 18
- 情報あらかると…………… 19
- となりまちホットライン…………… 32

新年のごあいさつ

登別市長

うえ の あきら
上 野 晃



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、地域福祉やコミュニティ活動、防災、まちづくりなどさまざまな分野で住民自治活動が活発に展開された年でありました。

登別市市民自治推進委員会の皆さまには、部会などの活動を通して市民主導による本格的なまちづくり論議を進めていただいております。また、登別市の特性である大雨災害を想定した実働防災訓練には多数の市民の自主的な参加をいただきました。春・秋のクリーン作戦では、地域の皆さま総出で環境の美化に取り組んでいただくとともに、地域の公園・広場・道など皆さまの連携による美化が進められました。

さらに、子どもたちの安全を確保するため、町内会や老人クラブなどの皆さまが、児童・生徒の登下校を見守る活動を地道に進められております。

このように皆さまがそれぞれの立場で協働のまちづくりに努められていることに心より感謝を申し上げますとともに、登別市連合町内会がその活発な活動を認められ、総務大臣表彰を受けたことは当然のこととお喜び申し上げます。

さて、本年は、登別温泉が開湯150周年を迎え、また北海道洞爺湖サミットが開催される年でもあります。本市としては、これらを絶好の機会と捉え、関係団体の皆さまと強く連携して国内・外に観光都市登別をアピールしたいと考えております。

また、サミットの主要テーマの一つである『環境』を今一度思い起こし、地球温暖化の防止や環境保全についてわたしたちにできることは何か自らに問いかけ、小さなことでも一つ一つ実践する年にしたいと考えております。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本市の財政を取り巻く環境は、昨年お示しした財政試算で明らかなるようにますます厳しさを増しています。わたしは、何としてもこの難局を乗り切り安定的で持続可能な地域社会を築き上げるため、最大限の努力を傾注しなければならないと決意しております。

この一年が、西胆振圏域の全体を視野に入れながら、登別市の将来に向けた確かな一歩となるよう、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆さまにとりまして、明るく幸多い年となりますようご祈念申し上げます。

新年のごあいさつ

登別市議会議長

いし やま まさ し
石 山 正 志



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには、明るく希望に満ちた新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は、議会活動におきまして、特段のご理解とご協力を賜り厚く感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、異常気象による風水害や地震などの自然災害の発生、民族間紛争やテロなどにより、数多くの尊い人命が奪われた一年でありました。

また、国内では、好景気の中にあっても、北海道など地方経済への波及効果は小さく、いわゆる地域間格差が顕著になりつつあります。加えて夕張市の財政破綻に象徴されるように、地方自治体を取り巻く財政環境が、一層厳しさを増しており、登別市においても財政問題をより深刻に受け止め、財政健全化の対応に取り組んでいます。

一方、議会では昨年、すでに決定していた『定例会の回数減』『議員定数の削減』を実行に移し、合わせてあらゆる議会経費の節減も行いました。

また、昨年初めて『議会フォーラム』を3地区で開催し、200人を超える多くの市民の参加をいただき、貴重なご意見やご提言を拝聴しました。

わたしどもはこれを真摯に受け止めるとともに、初回の議会フォーラムの反省点や改善点を今年のフォーラムに生かすよう対応してまいります。

活動面では、常任委員会のさらなる活性化に向け、年間活動計画書の作成に基づき、委員会における『議員同士の自由討議』『市民との意見交換』の実施など、これまで以上に積極的な改革に取り組み、負託に応える体制づくりを展開中です。

また、新たな改革に向けた案件も検討中であり、今後市民の皆さまにもその内容について情報提供し、ご意見をいただきたいと考えております。

今年の干支『子』は『孳』（「ふえる」の意味）で、新しい生命が種子の中に萌し始める状態を表すそうです。新しい挑戦の種をまき、市民の皆さまとともに議論の肥しでそれを成長させ、そこから良い結果を出したいと思えます。今後とも地方分権時代にふさわしい議会、市民と協働する議会、皆さまから信頼される議会を目指しますので、ご指導・ご協力をお願いいたします。

結びに、この一年が市民の皆さまにとりまして、より良い年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

特集

あした

2008年

明日の登別、明日の私

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。

皆さんにとって2007年はどんな年でしたか。

今月号では、市民の皆さんから募集した、まちづくりへの思いや身の回りのできごと、新年を迎える自分への激励など、日ごろ感じていることを『明日の登別、明日の私』と題して紹介します。

寄せられた『手紙』には、2007年を振り返ってうれしかったこと、2008年を迎える抱負など、さまざまな思いがつつられています。

2008年が、皆さんにとって素晴らしい年になりますように。



わたしたちの登別

東田 渉さん

(登別明日中等教育学校4回生)



今年もまた新しい年を迎えました。でも現在の登別はなんだか元気がないように感じます。誰もいない公園。静かな休日。そんな登別をわたしたちはどうやって変えていくことができるのでしょうか。

わたしは、登別明日中等教育学校に通う高校1年生。わたしが小学生だったころは、毎日みんなが公園で遊んでいました。

現在は、少子高齢化の影響から高齢者向けの施設やサービスが増えています。それは良いことなのですが、子どもたちや親子向けの施設の衰えが目立つように思います。

登別には、マリンパークや伊達時代村、ふおれすと鉱山、温泉など、たくさん施設があります。その施設をうまく活用し、子どもからお年寄りまで同じように楽しめる活動を行えば、登別の活性化につながると思います。

外に出て、季節を感じ、登別に親しみ、明るい明日に向けて今年はまだ頑張りよう。

楽しく、明るく 過ごしたい

山本 ちよ子さん(若草町)

わたしは、現在83歳です。昭和46年に家を建て、若草町に住み始めて37年になります。

家を建てたころは、仕事をしていましたので、町内会の方たちとの付き合いはありませんでしたが、昭和59年に仕事を辞め、その後付き合い合うようになりました。

町内会の皆さんとは、日帰りで温泉に行き、ごはんを食べたり、おしゃべりをしたりして楽しい時間を過ごしています。

平成8年に主人を亡くし、とても悲しい時期を過ごしました。そのときには町内会などの皆さんに励まされ、とても心強く思いました。

町内会の皆さんは、人の悪口などは言いませんし、わたしが悪いときには教えてくれます。そのようなことが長続きする要因だと思っております。今は皆さんがいてくれてとても良かったと思っています。

わたしは、登別もこの町も大好きです。今後も、主人を迎えに来るまで楽しく、明るく過ごしたいと思っています。

観光ボランティアガイド 活動に夢を託して

谷 善一さん（登別本町）



2008年を迎え、昨年1年間を振り返って見ると、慌ただしい年でもありました。

わたしは、登別温泉の観光ボランティアガイドとして活動しており、5月から始まった活動も10月で終了しました。

昨年も多くの方が登別温泉を訪れました。年々国際色が豊かになり、特に中国や韓国、台湾、香港など、アジアからの観光客が増えています。ボランティアガイド会では、48人の会員が毎日交代で、観光に訪れた方に歓迎の精神で地獄谷、大湯沼、足湯へと案内しています。

わたしの何よりの喜びは、訪れた方が「登別温泉に来て本当に良かった」と言ってくれることです。

9・10月には、温泉入浴体験で登別温泉を訪れた市内小学校（全8校）の3年生合わせて47人や、市が行っている市民見学会もガイド会でご案内しました。

本年も、皆さまから喜んでいただける観光ボランティアガイドとして頑張っています。

国を代表する者として

原 菜月さん

（登別明日中等教育学校1年生）



わたしは、今年1年間は政治に関するニュースが多かったと思う。それは、いいこと、悪いことさまざまであり、国民の反応もさまざまであった。

その中でも、国会議員の失態に目を向けてみた。

まず思い出したのは、『なんとか還元水』騒ぎだ。議員の口から飛び出したこの言葉は、大きな波紋を広げた。

また、これ以外にも議員たちの言動で国会やマスコミ、世間を騒がせたものがいくつもあった。

最近では、防衛省の前事務次官が接待を幾度にも渡って受けていたことが問題になっている。

わたしは、このようなニュースを何度も見るたびに、不快な思いがする。ただでさえ、殺人や誘拐、虐待、強盗などがあり、不安定な世の中なのだ。

これ以上世の中を乱すことは許されなと思う。国会議員という立場からしても。ましてや、国民に選ばれた者なのだから。

こういう人たちには、もっと自覚を持ってほしい。国を代表する者として。

登別市のすばらしさ

須釜 慕さん（千歳町出身）



▲右から2人目が須釜さん

わたしは、現在、書道を専攻している大学生で、初めて登別を離れた2年になります。

わたしが今住んでいる市は、緑が多く、公園はとも整備されていてごみなどはほとんど落ちていません。

また、郊外には大型チェーン店がぞくぞくと建設されていますので、そういう意味では、とても住みやすいまちと言えるかもしれません。

でも、時々息苦しさを感じることはありません。登別はぐるり見回すと、海や山、川、そして負けないくらい緑もあります。わたしの実家付近では、ヘビやキツネ、キジ、リスなど、いろいろな動物を見ることができ、これほど恵まれた自然の中で育ったのかと、いまさらながらに故郷登別市の素晴らしさを感じています。



世界のいたるところで自然が失われつつありますが、まず自分の市や町を大切にしなければと、ますます思うようになりました。

わたしは、現在登別市には住んでいませんが、どこにいても常に登別市を思っていたいし、何よりもこんなに素晴らしい市ですから、心から誇りに思うでしょう。

一年を振り返って



▲登別温泉小学校閉校記念式典(3月11日)



▲登別明日中等教育学校開校式・入校式(4月9日)



▲のぼりべつ文化交流館『カント・レラ』オープン(6月1日)



▲議会フォーラム(7月6日・9日・11日)



▲平成19年度登別市大雨災害実働訓練(10月2日)



▲登別市連合町内会が総務大臣表彰を受賞(11月20日)

2007年春、わたしは、中学生になった。それとともに、いろいろなことに対してだらしくなったりと思う。小学生のころは当たり前になっていたことだって、中学生になるとできていないことがたくさんあることに気付いた。学校が終わり、家に帰ってすぐにするのは携帯電話。着替える前に携帯電話をいじって、母



明日からは
山川真里奈さん
(登別明日中等教育学校1年生)

井下房子さん(登別東町)
平成20年で74歳になる。家業をしながら70歳まで温泉でパートをし、ボランティア活動もしてがむしゃら

自分では自分で遊んでやる

に怒られる。何度も怒られてやっと着替える。少し考えてみた。怒っている母はどんな気持ちなんだろう。決まっている思いはしていないだろう。怒っている母も気分が悪くなるということだ。
成長するにつれ、母に迷惑を掛けないようにと思う気持ちが薄れてきているんだ。そんなんじゃないかと思った。これからは母に迷惑を掛けないようにしたい。お金や生活していく面で迷惑は掛けるが、怒られないように頑張っていきたいと思った。

に生きてきた感がある。
今は、世の中に尽くすというより自分のために毎日を過ごす。老人クラブ、日赤奉仕団、婦人会に所属していて、そこではわたしの役割もあり、みんなとわいわい楽しくやっている。天気の良い日は海までの散歩、家ではワープロに触り、ミシン掛けにいそしむ。



たくさんのご投稿、ありがとうございました。
※掲載させていただいた『お手紙』は順不同です。

残り時間の少なくなってきた独りの生活だから自分を楽しませてやらないといけない。
遅まきながら先日携帯電話を持った。電話をかけるというより、機能をピコピコしていることが楽しい。メールも覚えよう。一つ何かを覚えたと次の段階に上りやすい。一度に2段は上れないから。
珍しくタンゴの曲を聴いていると、わたしの心は青春よみがえった。「そうだ、ダンスを習いにいこう」しばらく閉じていた扉が開いた。
猪突猛進大好き人間、平成20年も楽しい日々になりそうだ。

特集 西胆振の将来を考えて

～第2回西胆振地域連携フォーラム～



11月12日(月)、西胆振圏の新たな地域連携や将来の西胆振圏の姿などについて考える『第2回西胆振地域連携フォーラム』が登別市民会館で開催され、釧路公立大学教授・小磯修二さんによる基調講演と西胆振の3市3町の市長・町長と住民などによるパネルディスカッションが行われました。
今月号では、その内容についてお知らせします。

本格的な少子高齢社会を迎え、生産年齢人口が少なくなり、さらに地方においては大都市への人口流出が続いています。そのため、税収が減少し、市町村の財政状況が苦しくなる一方、保健・福祉などの行政サービスの多様化、高度化が求められています。

さらには、地方分権を推進するため、国や北海道がこれまで行ってきた事務や権限が住民に最も身近な基礎自治体である市町村に移され、住民のニーズに基づくまちの実現を目指す、総合的な施策を展開することがこれまで以上に求められています。また、通勤や通学、買い物などの日常生活圏の広がりや情報化の急速な進展などにより、わたしたちの生活圏域は居住する市町村の枠とは一致しなくなってきました。

そのため、市町村は地域の特色を生かした魅力あるまちづくりを進めるとともに、最小限の経費で質の高い行政サービスの提供していく必要がありますが、規模の小さな市町村が廃棄物処理や医療、消防活動などについて個々に取り組んでいくことが困難となってきたり、広域的な視点に立ったまちづくりや行政課題の解決策を考える必要性が高まっています。

これらの背景から、昨年、『第1回西胆振地域連携フォーラム』が開かれ、今後の西胆振の広域連携のあ

り方や将来の西胆振圏の姿などについて、西胆振3市3町の首長と議長・住民による意見交換が行われました。このフォーラムでは、『西胆振は一つ』『20万都市を目指そう』など、将来の西胆振圏の目標が確認され、平成19年6月には、西胆振圏の将来のあるべき姿などを探る『西胆振圏の将来を考える研究会』が6市町合意のもとに設置。西胆振圏の広域連携のあり方や西胆振圏を一つとしたまちの姿などについて研究を行っています。

また、平成19年7月には、『西胆振広域圏振興協議会』が西胆振に住んでいる20歳以上の住民から、無作為に3千人を抽出し、日常生活における地域交流の実態などを把握するためのアンケート調査を実施しました。

今回のフォーラムは、昨年のフォーラムで共有した目標や西胆振広域圏振興協議会でのアンケートなどの結果を踏まえ、より具体的な西胆振圏の将来像などを模索するために、第1部は釧路公立大学の小磯修二教授が、『創造的なまちづくりを目指して』というテーマで基調講演が行われ、第2部は新たな広域連携や将来の西胆振のまちのあり方などについてパネルディスカッションが行われました。

それでは、基調講演とパネルディスカッションの一部を紹介します。

基調講演 (要約)

『創造的まちづくりを目指して』

平成の市町村合併の背景

現在の合併政策は、政治の側からかなり強引に提起されました。これは、市町村合併政策を理解する上で、非常に重要なことです。

小泉構造改革が急速に進められる中、国家財政の厳しさから政府が地方財政を支えられなくなってきた。その中で、小規模な自治体が政府の財源に依存する構造は良くないという、政治の声が急速に高まってきたという背景が、平成の市町村合併にはあります。

合併問題と向き合うためには、その背景に国の財政状況の厳しさがあり、地方財政をめぐる、例えば地方への財源配分制度が大きく変わることによって、合併政策も変化する可能性があることを押さえておく必要があります。

合併政策の評価

総務省がとった今回の合併というのは、政策の評価としては、必ずしも良くなかったと思います。

平成の合併の大きな特徴は、自主的合併という点ですが、日本の市町村の仕組みは大規模な市から小規模

な町村まで、一緒に市町村という枠組みで構成されています。その中で自主的に合併を進めていくのは、大変難しい政策です。

明治の大合併や昭和の合併では、小学校や中学校などの義務教育を市町村が行政サービスとして行うために、合併を進めていくという一つの分かりやすいメッセージがありましたが、平成の合併ではそのメッセージが見えません。

また、平成の合併では、例えば合併特例債のような投資型政策を誘導手法として使いました。結果として、合併議論が財政議論に変わり、財政的に合併することが得か損かという発想の議論に置き換わってしまいました。

つまり、国が定義する政策についての限界が見え、どういう状況の中でどう合併を進めていくのか、そのためにどういう行政サービスを担っていくべきか、これからの合併では地域がきつちり議論していかなければなりません。

これからの地域政策

平成の合併では、結果的に合併が目的化してしまった事例がありまし

釧路公立大学教授

小磯修 二二さん

たが、合併はあくまで手段であることを忘れてはいけません。

どういう形でこれからのまちづくりを進めていくのか、これは大変難しい命題ですが、やはり、その地域に生まれ育った人が、しっかりと安心して生活できること。そのため働く場である地域の産業を、しっかりと地域全体で育て上げていくことに尽きるのではないのでしょうか。

今までは国が責任を持って産業振興を含めた産業政策に取り組んでくれましたが、これからの時代は、地域自らが主体的に取り組んでいかなければなりません。市町村が政策として何ができるのか、そのためにはどういう市町村が必要か、そういう視点をこれから日本の大きな軸として考えていくことが必要です。

具体的には地域産業を興していくためには、大きく分けて二つあります。地域の経済力を高め、外からしっかりと稼いでくることと、稼いできたお金を地域の中で、漏らすことなくきつちりと循環させていくことの二つです。例えば、登別で泊まった観光客に、伊達の海で採れた海産物や豊浦で採れたイチゴを食材に使えば、地域の中にお金は入ります。中国産

の物を使えば、その瞬間にお金は外に漏れてしまいます。

これは国の政策の中では生まれません。国から見れば、どこを通過してどう回ってもトータルとしては同じという考えだからです。ところがこれから地域が主体的に産業政策を考えていく場合、自分たちの地域の中でしっかりとお金を循環させることができます。こういう発想や議論は今の地域政策には全くありませんでした。

それぞれの地域が本当に魅力あるまちづくりを、合併も十分意識しながら、お互いに競い合っていくことが大事です。そうすることで、必要な連携も生まれてくるでしょう。しっかりとした連携の機運を高め、それぞれのまちの競争力を意識した取り組みがあれば、国の政策がどう変わろうと自然に方向が定められ健全な地域政策ができると思います。



パネルディスカッションは、コーディネーターに室蘭民報社の工藤孝太郎事務取締役、パネリストに西胆振の6人の首長、経済産業界から(有)ゲズント農場の勝木豊代表取締役、登別温泉旅館組合の岩井重憲組合長、(株)荏原環境テクノ北海道の村上孝志代表取締役、釧路公立大学の小磯修二教授の10人で、西胆振の将来についてさまざまな議論を行いました。その内容の一部を紹介します。

大きな旗印となる
メリットを見せてほしい



(有)ゲズント農場
勝木 豊さん

養豚場を経営していますが、規模を拡大をしたときには、古い考え方を捨てるのが重要でした。合併も、地域のエゴを持ち出したらできません。合併にはリスクがあると思いますが、大きな旗印となるメリットを見せてほしいです。

ほかの業界でも
もっと議論できる場を



登別温泉旅館組合
岩井 重憲さん

すでに観光の中では、広域化が始

まっております、お客さまも非常に多様化している中で、地域がそれぞれの特色を生かしながら、補完し合う時代になってきています。例えば、登別温泉はお湯に磨きをかけ、洞爺湖温泉は景観と洞爺湖を生かしながらお互いの良きに磨きをかけ、その中で連携を図っていくことがこれから必要になってきます。

行政自体が合併するのはいろんな諸事情があり難しいとは思いますが、業界間ではそれほど難しくありません。ほかの業界でも現状をお互いに理解し合い、先に向けて話ができる場があればいいと思います。

時代に遅れず合併の推進を



(株)荏原環境テクノ北海道
村上 孝志さん

機械設計の仕事をしています、昔は手で書いた図面を航空便を使ってやりとりしていた作業が、今は、コンピューターで図面を作成し、オ

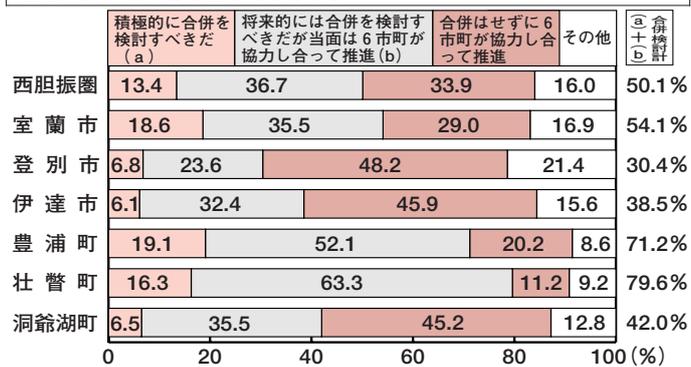
ンラインでやりとりできるようになるなど、生活圏は大きく広がっています。合併を進めるべきだと感じますし、アンケート結果ほど若い人は合併を危惧していないのではないのでしょうか。

住まいと遊びは室蘭、仕事は東京や世界中、今はそういう時代です。財政が非常に悪化している時代に、行政の効率化が必要だと思います。交通状況が良くなった時代に、それに対応する広域合併が考えられるのではないのでしょうか。通信網を整備できれば、もっと西胆振は発展できると思います。

住民意向調査結果

今後、西胆振地域の広域的な行政を推進する上で最も望ましい行政形態

「合併を検討すべき」との回答は、将来的な検討も含めると50.1%ですが、地域によって大きな差があります。



西胆振圏の現況

◎西胆振圏とは

西胆振圏とは、室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町の6市町からなります。



◎人口と面積の道内順位

順位	都市名	人口(人)
1	札幌市	1,880,863
2	旭川市	355,004
3	函館市	294,264
4	西胆振圏	208,160
5	釧路市	190,478
6	苫小牧市	172,758
7	帯広市	170,580
8	小樽市	142,161
	北海道	5,627,737

順位	都市名	面積(Km ²)
1	北見市	1,427.56
2	足寄市	1,408.09
3	釧路市	1,362.75
4	西胆振圏	1,356.16
5	遠軽町	1,332.32
6	別海町	1,320.22
7	新ひだか町	1,147.75
8	札幌市	1,121.12
	北海道	83,456.20

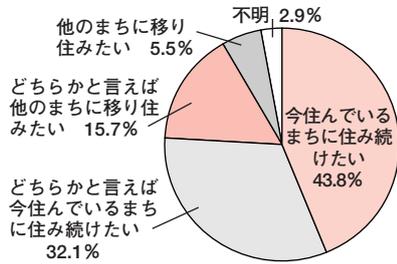
(平成17年国勢調査)

(平成17年国勢調査)

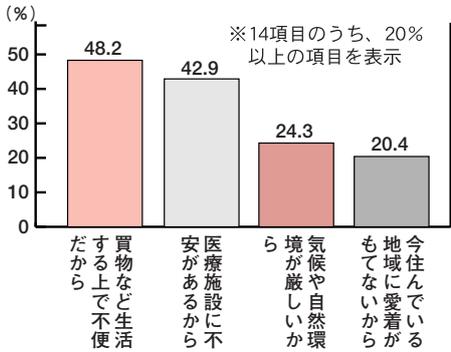
住民意向調査結果

定住移住の意向

「どちらかと言えば」も含め、今住んでいるまちに住み続けたいが75.9%



他のまちに移り住みたいとする主な理由は「買物など生活する上で不便」と「医療施設の不安」がそれぞれ40%以上



これからの地域や行政のあり方について議論を



札幌市 壮警町 山中 漢町長

市や町が合併する場合、人口や面積など、さまざまな差がありますが、その部分をどのように取り扱い、解消していくのか、あるいは産業構造のように、どのようにそれぞれの役割を決め、発展させる仕組みや方向性を決めるのかなど、将来像をしっかりと議論していくことが大事だと思います。

財政が厳しいから合併せざるを得ないという議論では、住民の理解は得られません。合併というのは、行政の究極のリスクだと言われていますが、効率化ばかりでは話し自体がゆがんで、財政議論一辺倒に陥りやすくなります。すべてが今までのように行政が行うという時代ではないため、行政の役割をどう見直していくか、合併を含めて議論をしていかなければなりません。

今までの市町村合併の議論では、どうしても財政の事情とか、人口の減少、あるいは少子高齢化時代ということが強調されてしまい、地域をこれからどうやってつくっていくのか、あるいは行政の役割をどうしていくのかじっくり議論する時間がありませんでした。

合併の話の前に、何か共同で実績を上げていくような取り組みが必要ではないでしょうか。まさにそういう意味では、広域連合の取り組みが大事だと思います。

特色ある地域として

光を放つようなまちづくりを



豊浦町 工藤 國夫町長

産業を切り口に話をする、西胆振は室蘭市の工業地域から豊浦町の第一次産業、それから観光とそれぞれのまちが個性を持ったまちづくりを進めています。

将来合併したとしても、産業は合併するわけではないため、特色を持った地域として、合併した地域の中で生き残っていくように、産業の振興に努めていく必要があります。豊浦町は第一次産業のまちとして、養豚やイチゴ生産、ホタテの養殖など、足腰の強い農業漁業を一生懸命振興しているところです。それなくして豊浦町の生き残りはないと思っています。

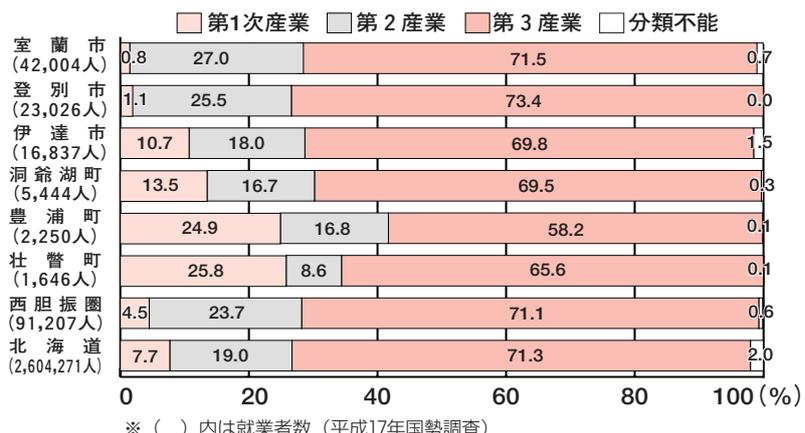
合併したとしても、その中で特色ある地域として、光を放つようなまちづくりをしていきたいと思っています。

◎各市町の医師の人数

都市名	人口1,000人当たり(人)
室蘭市	3.09
登別市	1.25
伊達市	1.97
洞爺湖町	2.03
豊浦町	0.78
壮警町	3.24
西胆振圏	2.36

(北海道調 平成16年末現在)

◎産業別人口と構成比



今すぐ合併ではなく
まずは地域連携で



洞爺湖町
長崎 良夫 町長

昨年、旧虻田町と旧洞爺村が合併して、洞爺湖町という新しい町が発足しました。

それまで旧虻田町では観光が目玉でしたが、洞爺村が加わることにより、観光を主体に農業と漁業を両翼にした飛躍できるまちづくりを目指すことができるようになりました。

現在の西胆振を見ると、それぞれバラエティーに富んだ産業構造をなしています。これをそのまま伸ばして、大いに連携の取れた地域をつくるべくだと思えます。アンケート調査でも、合併したまちと合併をしていないまちでは、住民の意識に大きな差がありました。将来的には合併ということがあっても、現時点では合併したまちは、新しいまちづくりに向けて、基盤整備をしていく必要があります。

まずは消防や医療の問題などで連携を取った形の地域を構成していくことが、一番求められていると思います。

住民意向調査結果

住民の交流を深めながら西胆振の地域づくりを進める上で重要な取り組み

「住民同士のまちづくり意見交換会」と「雇用の場の拡大」、「医療・健康づくり対策」が30%以上

- ・住民同士のまちづくり意見交換会 34.6%
- ・雇用の場の拡大事業 33.7%
- ・医療・健康づくり対策 31.4%
- ・祭り・イベントの共同開催 29.3%
- ・自然環境の保護・保全活動 22.9%
- ・まちづくりの共同催事 20.3%

※16項目のうち20%以上の項目を表示

それぞれの良さを地域の発展に結びつける議論を



釧路公立大学教授
小磯 修二 さん

フォーラムを開き、6人の首長が集まり議論をするという経験は大きな財産になります。

西胆振は、北海道の道央圏の中、社会基本整備も民間投資も含めて安定的に整備されてきた地域で、一定の生活圏としてまとまりを持つ、かなり合併の可能性の高い地域だと思えます。北海道である程度まとまった20〜30万人の都市圏を考えると、札幌圏、函館圏、旭川圏、十勝圏、釧路圏、北見圏、苫小牧圏、室蘭圏の八つが考えられます。

札幌圏や函館圏のような発展ではなく、農業や水産、観光など個々に持っているそれぞれの良さを、これからのこの地域の都市機能とどうい

ビジョンを積み上げ
夢を語ることが必要



伊達市
菊谷 秀吉 市長

伊達市が合併する際、市内8カ所で説明会を2回ずつ行いましたが、多くの市民が参加したとは言えませんでした。財政論についての議論では、もう説明会にはならないと思えます。

人が住むためには、そこに雇用の場、産業が必要です。一次産業、二次産業、三次産業、さまざまな産業で地域が構成されていますが、それぞれの産業に対して、地域経済を持続的に発展してくれるような合併効果となるビジョンを示さないと合併議論は難しいと思います。

う形で結び付けければ、地域の発展力が高まっていくのかもしれないと議論していくべきだと思います。

◎産業の道内順位

【三次産業】
◎年間商品販売額

順位	都市名	額(百万円)
1	札幌市	10,026,501
2	旭川市	1,357,610
3	帯広市	969,631
4	函館市	952,223
5	釧路市	708,392
6	北見市	540,563
7	苫小牧市	536,661
8	西胆振圏	412,557
9	岩見沢市	320,207
10	小樽市	319,904
11	室蘭市	270,941
北海道		19,728,125

(平成16年商業統計)

【二次産業】
◎製造品出荷額

順位	都市名	額(百万円)
1	西胆振圏	848,171
2	室蘭市	806,445
3	苫小牧市	746,314
4	札幌市	560,081
5	釧路市	254,858
6	千歳市	204,545
7	旭川市	191,397
8	函館市	177,977
9	小樽市	160,023
10	恵庭市	132,813
北海道		5,464,682

(平成17年工業統計)

【一次産業】
◎漁業生産額

順位	都市名	額(百万円)
1	函館市	21,099
2	根室市	20,180
3	羅臼町	13,659
4	稚内市	12,953
5	釧路市	10,927
6	斜里町	9,031
7	別海町	8,987
8	網走市	8,977
9	西胆振圏	8,167
10	紋別市	7,918
25	室蘭市	2,986
北海道		269,540

(平成17年北海道水産現勢)

【一次産業】
◎農業産出額

順位	都市名	額(千万円)
1	別海町	4,486
2	北見市	3,137
3	帯広市	2,642
4	幕別町	2,290
5	音更町	2,277
6	芽室町	2,235
7	士幌町	2,127
8	網走市	2,040
9	岩見沢市	1,987
10	清水町	1,919
11	中標津町	1,787
12	西胆振圏	1,728
33	伊達市	927
北海道		10,663

(平成17年農林水産省)

例えば洞爺湖温泉と登別温泉という二大観光地に、伊達市がどういう貢献ができるのか、登別市と洞爺湖町から提案してもらい、もう少し分りやすく議論してビジョンを積み上げていくという必要があります。ビジョンを積み上げ、この地域の将来の夢を語らないと、なかなか現実論の議論ばかりでは、合併論はうまくいかないと思います。次のステップでは、少しでもたたき台を示せるようなものがあつたら良いと思います。



登別市長
あきらの 晃 市
うえの 野

**地域の人の幸せを考え
行政サービスのあり方を
考えるべき**

北海道全体の活性化を図るためには、札幌と対抗するのではなく、情報集積地や物流の中心地、経済の中心地である札幌を活用して、それに連携する圏域の発展を考える必要があります。単独ですべてを網羅して活性化を図ることは、個々の市町村では不可能であり、地域での連携が必要だと思います。

ことよって、新たなビジネスを生み出すことができるのではないでしょう。域内のさまざまな産業を組み合わせることで、産業の複合化や入ってきたお金を域内で循環させることが可能になります。

地域の人たちの幸せのために、どういうことが必要かを考え、その上で求める行政サービスのあり方をどうあるべきかを考えるのが本来の姿です。

将来のまちのあり方を考えていくためには、どういふ問題があるのか、一つ一つ洗い出していくことによつて、将来のビジョンというものが描けるのではないのでしょうか。



室蘭市長
むろが 新 志 市
しん 宮 正

**目標を持った具体的な
ビジョンをつくり住民と議論を**

この西胆振は古くから住民の方々の連携があります。その古い歴史の住民のつながりから、現在のごみ処理や電算、消防の問題などで連携できているのではないのでしょうか。

今、急激な人口減少がこの地域であります。やはり札幌圏などと差別化を図っていかなければ、この地

域の発展はないと思います。

この地域でも、それぞれが特色を生かしたまちづくりを進めています。さらにこの地域の持っているポテンシャルを総合的に融合させていくことが大事だと思います。

働く場がないことから、中央に人口が流出していく傾向があります。いまこそ、この地域で雇用を起こし活力をつけるために、地域が連携し、合併に向かっていく現実的な議論を本格的に進めていかなければなりません。

新法の期限である平成22年3月までに、ある程度目標を持って、この西胆振は将来どういうまちになるのか、具体的なビジョンをつくり、住民と議論していく必要があります。

今回の西胆振地域連携フォーラムでは、市町村合併は手段の一つであり、合併そのものを目的とするのではなく、住民の幸せを考え、地域の特性を生かした将来の西胆振の姿を描くために、何が重要であるか見極めていくことが重要との考えが示されました。

わたしたちのまち『のぼりべつ』はもろろん、西胆振圏が元気な地域であるためには、行政や企業だけで課題に取り組んでいくのではなく、西胆振に住む一人一人がこの地域に何が必要かを考えていく必要があります。

◎広域連携の状況

◎観光客入込客数

順位	都市名	人数(千人)
1	札幌市(定山渓)	14,104
2	西胆振圏	11,455
3	小樽市	7,697
4	旭川市	6,977
5	函館市	4,865
6	千歳市	4,297
7	釧路市(阿寒)	3,984
8	洞爺湖町	3,207
9	登別市	3,094
10	喜茂別町	2,992

北海道 140,428
(平成18年度北海道)

区分		室蘭市	登別市	伊達市	洞爺湖町	豊浦町	壮瞥町
西いぶり 広域連合	共同電算関連	○	○	○			○
	一般廃棄物 処理関連	○		○	○	○	○
西胆振広域圏 振興協議会		○	○	○	○	○	○
室蘭地方総合開 発期成会		○	○	○	○	○	○
西胆振消防組合				○	○	○	○

問い合わせ
企画グループ
☎1122
Eメール:kikaku@city.noboribetsu.lg.jp

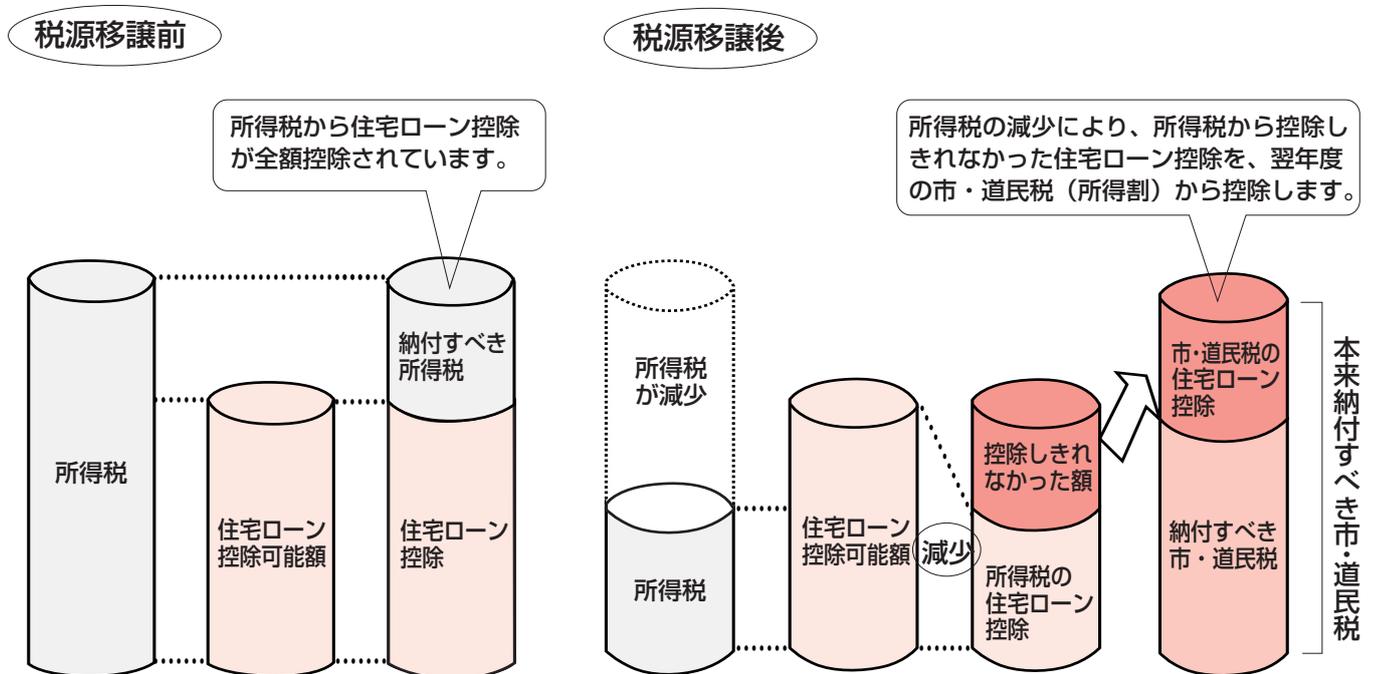
申告は忘れずに！

市・道民税の住宅ローン控除

平成19年に実施された税源移譲に伴う所得税の減少により、これまで所得税から控除できていた住宅ローン控除が減ってしまう場合があります。

このため、その減ってしまった控除を平成20年度以降の市・道民税（所得割）から控除できるようになりました。

なお、この制度の適用を受けるには、毎年申告が必要です。



●対象年度

平成20年度から平成28年度までの市・道民税

●対象

次の要件すべてに該当する方

- ①平成11年から平成18年末までに入居した方
- ②すでに所得税の住宅ローン控除を受けている方
- ③税源移譲による所得税の減少で、所得税から控除できていた住宅ローン控除が減った方

※給与所得者で年末調整を終えている方は、平成19年分給与所得の源泉徴収票の『源泉徴収税額』欄が0で、摘要欄の『住宅借入金等特別控除可能額』の金額が『住宅借入金特別控除の額』欄の金額より大きい場合、市・道民税の住宅ローン控除の対象となります。

●申告方法

次のアまたはイにより、印鑑を持参の上、毎年3月15日（平成20年は3月17日(月)）までに『市町村民税・道府県民税住宅借入金等特別税額控除申告書』を提出してください（申告書用紙は市役所と税務署にあります）。

ア. 確定申告をしない方（年末調整のみの方）

給与所得の源泉徴収票を添付の上、その年の1月1日現在の住所地の市町村に申告

※平成20年の申告は1月7日(月)から市役所で受け付けます。

イ. 確定申告をする方

確定申告書とともに、税務署または市役所に申告

●平成20年度市・道民税の住宅ローン控除の求め方

次の①と②のいずれか少ない金額－③＝平成20年度市・道民税の住宅ローン控除…④

- ①平成19年分の所得税の住宅ローン控除可能額
- ②税源移譲前の税率で計算した平成19年分の所得税（住宅ローン控除・定率減税前）
- ③税源移譲後の税率で計算した平成19年分の所得税（住宅ローン控除前）

●モデルケースによる試算

税源移譲前の税率で計算した平成19年分の所得税：119,000円…②

税源移譲後の税率で計算した平成19年分の所得税：59,500円…③

1. 住宅ローン控除可能額が税源移譲前の所得税より多い場合

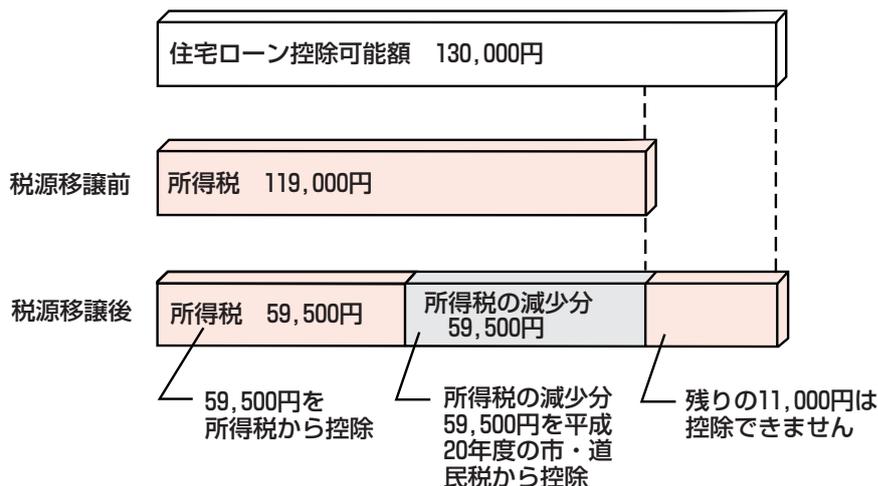
住宅ローン控除可能額：130,000円…①

(1) ②の税源移譲前の税率で計算した平成19年分の所得税と①の住宅ローン控除可能額を比較します。

②119,000円 < ①130,000円

(2) (1)の少ないほうの金額から③の税源移譲後の税率で計算した平成19年分の所得税を引きます。

②119,000円－③59,500円＝④59,500円
(平成20年度市・道民税の住宅ローン控除)



2. 住宅ローン控除可能額が税源移譲前の所得税より少ない場合

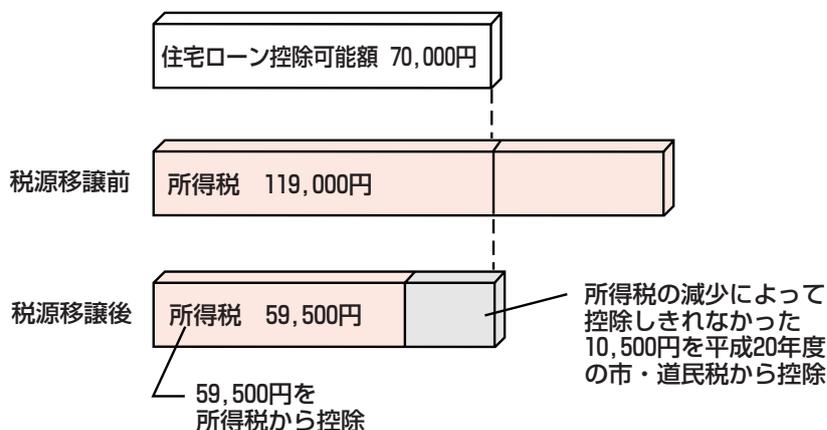
住宅ローン控除可能額：70,000円…①

(1) ②の税源移譲前の税率で計算した平成19年分の所得税と①の住宅ローン控除可能額を比較します。

②119,000円 > ①70,000円

(2) (1)の少ないほうの金額から③の税源移譲後の税率で計算した平成19年分の所得税を引きます。

①70,000円－③59,500円＝④10,500円
(平成20年度市・道民税の住宅ローン控除)



所得税の還付申告、市・道民税申告が始まります

『平成19年分の所得税還付申告』と『平成20年度市・道民税申告』の受け付けが1月から始まります。

所得税の納税が必要な方の確定申告の受け付けは、2月18日(月)から3月17日(月)までです。

場 所	月 日	時 間
市役所 1 階 6 番窓口	1月7日(月)～18日(金) (土・日曜日、祝日を除く)	9時～11時30分 13時～16時30分
	3月2日(日)・9日(日)	
市役所 3 階第1会議室	1月21日(月)～3月17日(月) (土・日曜日、祝日を除く)	
鷺 別 公 民 館	2月28日(木)・29日(金)、3月7日(金)	
婦 人 セ ン タ ー	3月3日(月)・4日(火)	
登別温泉ふれあいセンター	3月6日(木)	

問い合わせ 税務グループ (☎85 1 1 5 5)

友好関係の発展へ

～友好交流都市協定を締結～

11月20日(火)、市内のホテルで登別市、東京都福生市、滋賀県守山市で構成する『新都市連絡協議会』と『友好交流都市協定調印式』が開かれました。

この協議会は、地方自治法において市となる要件が人口5万以上とされていたところを、人口3万以上で市となるよう国などに働きかけ、3万人市制実現に貢献し、昭和45年に市制施行した6市（登別市、福生市、守山市、新潟県豊栄市（現新潟市）、三重県久居市（現津市）、山口県新南陽市（現周南市））が、昭和55年に市制施行10周年を記念して設立した『新市制実現都市連絡協議会』を母体としています。平成8年に現在の『新都市連絡協議会』に名称を改め、平成13年に『友好交流都市協定』を結びましたが、市町村合併に伴い、3市が退会したため、新たに『友好交流都市協定』を締結しました。

協定書には、「いずれかの市域において災害が発生した場合に相互の応援体制をとるとともに、恒久的な友好関係の発展に努める」などの内容が盛り込まれています。

また、新都市連絡協議会では、市政の情報交換を隔年で行うことなどを決めました。



▲友好関係の発展を誓い握手する、左から福生市副市長、守山市長、登別市長

年越しは手打ちそばで

～年越しそば打ち体験～



12月1日(土)・2日(日)、文化伝承館（郷土資料館横）で『年越しそば打ち体験』（市主催）が行われ、2日間で33人の方が参加しました。

この体験は、郷土資料館ボランティアグループSLGが講師となり、そば打ちを指導。はじめに「そば打ちで最も大事なものは、そば粉と水を混ぜ合わせる水回しで、いかにダマを上手に作るかです」と上手に作る秘訣を説明しながら実演してみせました。

その後、参加者が講師の手助けを受けながら、そば打ちに挑戦していました。

参加者は、「水回しが難しかったです。出来上がりには満足していますので、今年の年越しそばは手打ちを家族に披露します」と話してくれました。

育った環境で生き方が変わる

～平成19年度登別市男女共同参画出前セミナー～

11月18日(日)、市民会館で『平成19年度登別市男女共同参画出前セミナー』（市、登別市男女共同参画社会づくり推進会議、北海道、(助)北海道女性協会共催）が行われ、65人が参加しました。

このセミナーは、札幌大谷大学短期大学部准教授の入江明美さんを講師に迎え、『あたりまえ』の変遷、そして『優しさ』の行方をテーマに開催。講演では、「夫が36歳で亡くなったこと。そのため自分が仕事をして生計を立て、子どもが家事を行った。そんな環境で育った子どもは、将来結婚する人は自分も家事ができるから男と対等に働く人を希望した」など、自分の家族の例を挙げながら「男として、女としてというより、人間として色々な生き方がある」と話していました。

参加した方たちは、ユーモラスな講演に熱心に耳を傾けていました。



市の財政状況を勉強

～平成19年度議員研修会～

11月15日(木)、市民会館で『議員研修会』（登別市議会議員会主催）が行われ、市議会議員や市職員、市民ら約100人が参加しました。

この研修会は、奈良女子大学名誉教授の澤井勝（さわい かつら）さんを講師に迎え、『財政破綻の予防策～計画行政と財見通し』をテーマに開催されました。

研修会では、今後の行財政のあり方や市民と議会の関わり方などについての基調講演が行われたほか、登別市の財政資料の分析を基に、まちづくりの課題とその対応策などが提言されました。

基調講演では、「過去の財政破綻に陥った例をみると、事業のチェックができなかった議会にも問題がある」と、議会の重要性をあげ、「そのためには財政状況の積極的な情報公開が必要だ」と話していました。



これからの食事をMy箸で

～子ども自然博士講座『ものづくり編』～



12月8日(土)・9日(日)に1泊2日で、子ども自然博士講座『ものづくり編』（NPO法人モモンガくらぶ主催）がふおれすと鉱山で行われ、11人が参加しました。

8日(土)は、木工デザイナーの煙山泰子（けいざん たいこ）さんを講師に迎え、『My箸』作りに挑戦。はじめに、北海道を代表するイチイやエンジュ、サクラ、センの木の中から好きな木を選んで作業を開始しました。

参加者は、煙山さんから「理想的な箸の長さは、親指と人差し指を直角に広げた長さの1.5倍です。木には木目があるので、削りづらくなったときは角度を変えるといいですよ」などとアドバイスを受け、木に印を付けてから黙々と木を削っていました。箸の形ができると電気ペンで名前や模様を書き、最後に食用油を塗って完成。参加者は、この箸で早速夕食をいただいていた。

9日(日)は、飾りや小皿にも使える『なんでもプレート』を作りました。

新しい医療制度が始まります

～後期高齢者医療制度説明会～

11月15日(木)から21日(水)まで、市内8会場で『後期高齢者医療制度説明会』（市主催）が開かれ、262人が参加しました。

この説明会は、これまで国民健康保険や健康保険組合などの医療保険に加入しながら『老人保健制度』で医療を受けていた75歳（一定の障がいのある65歳）以上の方が、平成20年4月からは、新たにできる『後期高齢者医療制度』で医療を受けることに伴い開催されたものです。

説明会では、市の担当者が現行の老人保健制度との変更点や保険料の概算について説明。参加者からは、「自分だけが後期高齢者医療制度へ移行になるが、残りの家族はどうなるのか。保険料などの負担は変わらないのか」といった質問などがありました。



つまい話にご用心

資格商法

4年ほど前、A社から職場に「当社の教材で勉強すれば、簡単に国家資格を取得できます」と教材購入を勧める電話があり、契約を申し込んだ。数日後、業者から40万円のクレジット契約書と教材が届いた。しかし、仕事が忙しく、資格は取らずに途中でやめてしまった。

すでに契約金は支払ったが、最近B社から「A社から業務を引き継ぎました。資格を取得するまで契約は続いているので、新しい教材を購入してください」と電話があった。もう勉強するつもりはないと伝えると、「名簿から名前を削除するのに15万円かかります」と言われたが、支払わなければならないのか。

資格商法は、このような手口で「資格があれば有利」などとしてく電話で勧誘し、講座や教材の購入を契約させます。最近では「継続であれば新たな契約を、解約であれば解約料を」と、どちらにしても高額な料金を要求する『2次被害』のトラブルが増えています。



○相手はだましのプロです

話を聞くほど電話が切れなくなり、必要無ければ、契約しない意志をはっきりと伝え、断りましょう。

○2次被害に注意

資格を取得しなくても支払いが終われば契約は完了していません。業者が請求や勧誘をしても、応じる必要はありません。

○契約の解除

契約してもクーリング・オフ制度により、期間内であれば無条件で契約を解除できます。

また、うその説明を受けたり、解約を妨害された場合などは、法律違反で契約を取り消すことができる可能性があります。

※クーリング・オフとは、電話勧誘販売など特定の取引方法で契約した場合に、契約後に考え直す期間を消費者に与え、期間内は一方的に解約できる制度です。

▼問い合わせ 市民サービスグループ (☎03-3491-)、登別消費者協会 (☎08-8307-)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group



国際松涛館空手道連盟登別支部

『国際松涛館空手道連盟登別支部』は、昭和53年に設立した(社)日本空手協会登別支部が前身となっています。

現在、会員は園児から大人までの40人。毎週水・日曜日の18時から21時までは登別市青少年会館、火・土曜日の18時30分から20時30分までは総合体育館で、6人の指導者のもと練習を行っています。

「寒い季節もはだしで稽古に励む子どもたちが、厳しい練習とこの季節を乗り越えることで一つずつたくましくなり、そのたくましさや人や動物などに優しくできる心を養ってくれると信じています。空手の形は、一つ一つの動作が組み合わさってできています。動作が仲間同士で確認しますが、自分が理解していないと正しく教えることができません。教え合うこと

空手を通して、精神を鍛え、健全な体を養います



がお互いの勉強につながります」と話すのは指導者の尾形優子さん。空手は礼に始まり礼に終わると言われています。この道場に通う子どもたちは取材をしたこの日も大きな声で迎えてくれました。

指導者の前多満さんは「子どもたちが昇級試験に合格して喜ぶ顔を見るとやりがいがあります」とうれしそうに話してくれました。

4年前に入会した中学1年生の内澤さんは「空手を習っていた父親の影響で、兄と一緒に始めました。最初は基本の動作が多く覚えることに大変でしたが、今は小さい子に教えたり、級が上がったりするのがうれいす」と楽しそうに話してくれました。

入会を希望される方は、斉藤忠昭さん(☎06-7197-)までどうぞ。

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	

くろーずあっぷ

- ㉑ 平成20年度保育所入所児童を募集します
- ㉒ えっ、わたしが裁判員？～裁判員フォーラム in 室蘭～
- ㉓ ふおれすと鉱山より冬休みスペシャルウィーク
- ㉔ 無病息災、開運招福、北海道洞爺湖サミット成功の願いを込めて！ 鬼まつり
- ㉕ 2月3日(日)・4日(月) 第37回登別温泉湯まつり
- ㉖ 建設工事・物品購入などの入札参加資格審査申請を受け付けします
- ㉗ 第25回登子達かるた大会を開催します
- ㉘ 第29回登別市長杯争奪新春囲碁大会を開催します
- ㉙ 高齢者・重度心身障がい者・母子の市民税非課税世帯に灯油購入費の一部を助成します

毎月のお知らせ

- ㉑ 健康相談・診査
- ㉒ 2月の集団予防接種
- ㉓ 1月の歯科救急医療
- ㉔ 2月の粗大ごみ収集
- ㉕ 2月の市立図書館行事
- ㉖ 無料法律相談・くらしの無料相談
- ㉗ 今月の新着図書
- ㉘ 不用品ダイヤル市

市長と話してみませんか

～市長室フリータイム～

市民の皆さんが市長と自由に話し合える機会を広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。

日ごろ『まちづくり』などについて考えていることを、市長と直接会って話してみませんか。

※個人的な問題などはお受けできません。

▼日時 2月1日(金) 13時30分～15時30分

▼場所 市長応接室(市役所2階)

▼定員 4人(組) (申込順)

※1人(組)につき、30分程度を予定しています。

▼申し込み 1月15日(火)から22日(火)

までに電話(9時～17時30分)で情報推進G(☎86586)

平成20年登別市消防出初式を行います

▼日時 1月7日(月) 10時30分～11時30分

▼場所 市民会館駐車場

▼内容 消防職員と団員による分列行進

▼問い合わせ 消防本部総務G(☎9611)

季節労働者の就職活動をサポートします

市や登別商工会議所、労働団体などで構成する『室蘭・登別地域通年

雇用促進協議会』は、季節労働者を対象に通年雇用促進支援事業の『個別カウンセリング事業』を行います。この事業は、市内に居住する季節労働者を対象に、就労についての希望などを聞きながら、専門の相談員が就職活動をサポートするものです。

▼日時・場所

日時	場所
1月15日(火)～18日(金) 10時～16時	労働福祉センター
1月28日(月)～2月1日(金) 10時～16時	
2月4日(月)～8日(金) 10時～16時	室蘭季節労働組合 寿事務所 室蘭市寿町1丁目12-13

▼問い合わせ 室蘭・登別地域通年

忘れずに納めましょう ～納期限は1月31日(木)です～

市・道民税(第4期)と国民健康保険税(第8期)、介護保険料(普通徴収第7期)の納期限は1月31日(木)です。忘れずに納めましょう。

納入には、便利な口座振替制度もありますのでご利用ください。

▶問い合わせ 税務G(☎1155)、国保・年金G(☎1771)、高齢・介護G(☎5720)

雇用促進協議会(☎7181)

給水装置工事事業者を指定しました

指定しました

▼事業者名 (株)桑栄設備工業(札幌)

市東区伏古10条1丁目11-6 ☎011-776-4581

▼問い合わせ 水道G(☎5510)

排水設備工事事業者を指定しました

指定しました

▼事業者名 北海ホームメンテナンス(有)(札幌市白石区東札幌1条4丁目7-7 ☎011-817-8561)

▼問い合わせ 下水道G(☎9052)

子育て支援センターより

お父さんと遊ぼうを開催します

- ▶日時 1月19日(土) 10時～12時
 - ▶場所 中央子育て支援センター
 - ▶対象 小学校入学前のお父さんとお母さん
 - ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど
- ※直接会場にお越しください。
※駐車場があります。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター

移動子育て支援センターを開設します



▶月日・場所

月日	場所
1月9日(水)	鷺別公民館
1月25日(金)	若草放課後児童クラブ (若草小学校内)

- ▶時間 10時～12時
 - ▶対象 市内に居住する小学校入学前のお父さんとお母さんとその保護者
 - ▶内容 子どもたちや保護者の交流
 - ▶持ち物 上靴(子ども・保護者とも)
- ※直接会場にお越しください。
※両会場とも駐車場があります。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター

子育て講座『親子であ・そ・ぼ』を開催します

- ▶集合日時 1月29日(火) 9時30分
- ※解散は12時30分を予定しています。
- ▶集合場所 市民会館正面玄関
 - ▶対象 市内に居住する2歳から就学前までのお父さんとお母さんとその保護者
 - ▶定員 20組(申込順)
 - ▶内容 ふおれすと鉢山で雪遊び、そり滑り、雪中宝探しなど
 - ▶持ち物 昼食、飲料水、着替え、防寒着
 - ▶申し込み 1月7日(月)から10日(木)までに電話(9時～17時)で中央子育て支援センター

保育所に遊びに来ませんか

▶月日・時間・場所

月日	時間	場所
2月6日(水)	9時30分～11時	鷺別保育所
2月7日(木)		栄町保育所
2月14日(木)		富士保育所
2月15日(金)		幌別東保育所 登別保育所

- ▶対象 市内に居住する小学校入学前のお父さんとお母さんとその保護者
 - ▶内容 保育所児童との遊び
 - ▶持ち物 上靴(子ども・保護者とも)、着替え(外で遊ぶことがあります)
- ※直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター

あそびの広場を開催します

▶グループ・対象・期間・内容

【中央子育て支援センター会場】

グループ	0歳児グループ	1歳児グループ
対象	10カ月～1歳2カ月の お父さんとお母さんとその保護者	1歳6カ月～2歳5カ月の お父さんとお母さんとその保護者
期間	2月7日から3月6日 までの毎週木曜日	2月5日から3月4日 までの毎週火曜日
内容	手遊び、運動遊び、栄養士による栄養相談など	手遊び、運動遊び、雪遊び、親子製作など

【登別子育て支援センター会場】

グループ	1歳児グループ	3歳児グループ
対象	1歳6カ月～2歳5カ月の お父さんとお母さんとその保護者	3歳6カ月～就学前の お父さんとお母さんとその保護者
期間	1月29日から3月11日 までの毎週火曜日	1月31日から3月13日 までの毎週木曜日
内容	手遊び、運動遊び、雪遊び、親子製作など	

- ▶時間 10時～12時
 - ▶定員 各10組程度(申込順)
 - ▶参加料 無料
 - ▶申し込み 中央子育て支援センター会場は、1月15日(火)から18日(金)、登別子育て支援センター会場は、1月7日(月)から11日(金)までに電話(9時～17時)でお申し込みください
- ※両会場とも、はじめて参加される方、幼稚園のプレスクールやキッズなどを利用していない方を優先します。

申し込み・問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)
登別子育て支援センター (☎80 2 7 7 2)

「申し込み」中の「G」は「グループ」の略です

平成20年度保育所入所児童を募集します

▼保育所名・定員・所在地など

保育所名	定員	所在地 (電話番号)
富士保育所	各120人	富士町7丁目2-1 (☎02557)
幌別東保育所		幌別町8丁目17 (☎0151)
栄町保育所		栄町2丁目6-1 (☎09515)
鷺別保育所		鷺別町4丁目36-18 (☎07254)
登別保育所	60人	登別本町2丁目25-9 (☎01133)

▼対象 保護者が、就労(居宅以外)や病气、心身の障がい、出産、病人の介護などにより、日中家庭内での保育ができない生後6カ月〜就学前の児童

※入所希望者が定員を超えた場合は、選考により決定します。

※保育所では、心身の発育・発達に心配のある3歳以上のお子さんの保育や通常の保育時間(7時15分〜18時15分)を超えた延長保育(18時15分〜19時15分)も行っています。

▼申込書の配布・受付期間 1月7日(月)〜31日(木)

▼申込書の配布・受付場所 子育てグループ、各保育所、各支所

※各支所は、配布のみを行います。

▼問い合わせ 子育てG

(☎05634)

おひな様人形づくりに参加しませんか

▼日時 2月9日(土) 10時〜12時

▼場所 郷土資料館

▼定員 30人(申込順)

▼対象 小学生以上

▼参加料 1セット100円

※高校生以上は別途入館料190円がかかります。

▼申し込み 1月17日(木)から電話

(10時〜16時)で郷土資料館(☎01339)

緊急時、頼れるあなたの110番

〜1月10日は『110番の日』〜

110番をかけたときは、警察官の質問に、落ち着いて答えましょう。

◎ポイント

どんな事件(事故)か、いつ発生したのか、場所はどこか、状況は、あなたの住所・名前などは、急を要しない警察への相談や要望は、専用の電話があります。

●プッシュホン式 ☎#9110

●ダイヤル式 ☎0110

(室蘭警察署)

▼問い合わせ 市民サービスG

(☎01855)

健康相談・診査

申し込みせ 健康推進グループ
問い合わせ (しんた21 ☎0100)



◎8カ月児健康相談

▼月日 2月27日(水)

※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成19年6月生まれのお子さん

▼内容 身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介

▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎乳幼児健康相談

▼月日 2月27日(水)

※時間は、申込時にお知らせします。

▼場所 しんた21

▼対象 育児相談を希望する方

▼内容 発育・発達・育児などの相談、栄養相談

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

◎4カ月児健康診査

▼月日 2月21日(木)

※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成19年9月16日〜平成19年10月15日生まれのお子さん

▼内容 診察、身体計測、栄養相談、育児相談

▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎1歳6カ月児健康診査

▼月日 2月13日(水)

※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成18年7月生まれのお子さん

▼内容 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)

▼持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

◎3歳児健康診査

▼月日 2月7日(木)

※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成17年1月生まれのお子さん

▼内容 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談

▼持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

1月の歯科救急医療

日時	診療所名	住所・電話番号
1月1日(火) 9時~11時	三国ファミリー歯科	登別市美園町4丁目2-12 ☎0111
1月2日(水) 9時~11時	宮武歯科医院	登別市中央町1丁目4-1 ☎02826
1月3日(木) 9時~11時	ヨシダ歯科	登別市若草町2丁目14-3 ☎01820
1月6日(日) 9時~11時	高橋歯科医院	室蘭市本輪西町1丁目6-8 ☎08401
	ふかせ歯科	登別市中央町2丁目16-4 ☎02477
1月13日(日) 9時~11時	ありじ歯科 クリニック	室蘭市宮の森町4丁目22-38 ☎05041
	金本歯科	伊達市山下町55 ☎0142 ☎3822
1月14日(月) 9時~11時	いしい歯科	室蘭市東町2丁目22-6 ☎03367
1月20日(日) 9時~11時	岡田歯科医院	室蘭市中島町2丁目31-6 ☎06677
1月27日(日) 9時~11時	奥村歯科医院	室蘭市母恋北町2丁目4-12 ☎02366

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎043 3522)

しんた21より
問い合わせ 健康推進グループ ☎0100

2月の集団予防接種

種類	場所	日時	対象	接種回数
BCG	しんた21	2月5日(火) 12時45分~ 13時15分	市内に住民票 のある6カ月 未満児	1回
	鷺別公民館	2月20日(水) 12時45分~ 13時15分		

- 通院中の方は接種してよいかを主治医と相談してください
- 必ず母子健康手帳を持参してください
※予防接種は無料で受けられます。
※年間日程表(3月まで)は、接種場所やしんた21で配布しています。

冬季は全国的に血液が不足します 献血にご協力ください

- イーストショップ前
1月7日(月) 10時~13時、14時15分~16時30分
- 市役所第2庁舎前
1月30日(水) 9時30分~12時
- 恵愛病院前
1月30日(水) 15時~16時30分

クリンクルセンターより 問い合わせ 環境対策グループ ☎02958

2月の粗大ごみ収集

地区名	収集期間	申込期間
富士町	2月4日(月)~ 9日(土)	1月21日(月)~ 2月1日(金)
柏木町	2月11日(月)~ 16日(土)	1月28日(月)~ 2月8日(金)
常盤町	2月18日(月)~ 23日(土)	2月4日(月)~ 15日(金)
桜木町	2月25日(月)~ 3月1日(土)	2月12日(火)~ 22日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けています。
※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。
※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載しています。また、今後の『広報のぼりべつ』でもお知らせします。

▶申し込み 申込期間の9時~17時(土・日曜日、祝日を除く)に電話で(有)登和清掃(☎0200)

1月1日から指定ごみ袋とクリーンチケットを取り扱わなくなったお店

◎(有)山久長内商店(常盤町1丁目1-2)

野犬掃討を行います

犬の飼い主の方は、必ず犬をけい留して、首輪や鎖、けい留杭などの点検を行ってください。放し飼いの犬は、野犬とみなし捕獲する場合があります。
▶野犬掃とう期間 1月1日~3月31日

犬を飼うときは、市に届け出をしてください

生後91日以上の子犬を飼うときは登録(飼い主の名前・住所、犬の名前・種類など)が必要です。
また、犬が死んだとき、飼い主が変更になったとき、住所が変わったときは届け出が必要です。

飼い犬が行方不明になったとき

室蘭警察署や室蘭保健所、市で飼い犬を保護している場合があります。飼い犬が行方不明になったときはご確認ください。

守っていますか? 飼い主のマナー

冬になると、犬の散歩時のふんを雪で隠す飼い主がいます。

雪解けでふんを踏み、不快な思いをされる方がいますので、散歩時のふんは必ず持ち帰り責任を持って処理しましょう。

住民基本台帳の閲覧状況を公表します

誰もができた住民基本台帳の閲覧が、平成18年11月1日から住民基本台帳法の一部が改正され、閲覧できる事由が決められました。ダイレクトメールや営業のための閲覧はできなくなりました。

また、閲覧者の公表が義務付けられました。

◎閲覧できる事由

- ①国または地方公共団体が法令で定める事務の遂行に必要なため
- ②統計調査や世論調査、学術研究、公益性が高いと認められる調査研究に必要なため
- ③公共的団体が行う地域住民の福祉の向上に寄与する公益性の高い活動に必要なため

◎平成18年11月1日～平成19年3月31日の閲覧者

閲覧者氏名	閲覧事由（利用目的）の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
(社)新情報センター事務局長 平谷伸次さん	国民生活選好度調査のため (委託者 内閣府国民生活局総務課調査室)	平成18年12月5日	新川町4丁目15歳～79歳
(社)新情報センター事務局長 平谷伸次さん	通信利用動向調査のため (委託者 総務省情報通信政策局)	平成18年12月19日	若草町1～6丁目20歳以上
(社)中央調査社 会長 若林清造さん	生活意識調査のため (委託者 日本銀行情報サービス局)	平成18年12月26日	新川町2丁目20歳以上
(社)新情報センター事務局長 平谷伸次さん	少子化対策と家族・地域の絆に関する意識調査のため (委託者 内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付少子・高齢対策第1担当)	平成19年1月11日	若草町1丁目18歳以上
(株)ビデオリサーチ調査業務局定量調査部部长 吉富一郎さん	全国たばこ喫煙者率調査のため (委託者 日本たばこ産業(株))	平成19年1月24日	新生町2丁目20歳以上
(社)中央調査社 会長 若林清造さん	宝くじに関する世論調査のため (委託者 財団法人日本宝くじ協会)	平成19年3月15日	若草町6丁目18歳以上

問い合わせ

市民サービスグループ ☎ 855

小学生からのメッセージ！
環境カレンダー展と
環境標語展を開催しています

登別市環境保全市民会議が、環境カレンダー製作実行委員会を立ち上げ『環境カレンダー』を作製しました。

この環境カレンダーとカレンダーに掲載された小学生の『環境標語』を、3月31日(月)までクリンクルセンター(2階)で展示しています。

どうぞご覧ください。

▼問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内) ☎ 2958

えっ、わたしが裁判員？

皆さんの中から選ばれる刑事裁判を対象とした『裁判員制度』が、平成21年5月までに始まりま

あなたも裁判員になるかもしれません。このフォーラムに参加して

- 度を選んでみませんか。
- ▼日時 1月30日(水) 18時～20時
 - ▼場所 室蘭市市民会館(輪西町)
 - ▼内容 映画『裁判員』選ばれ、そして見えてきたもの』の鑑賞、裁判官からの解説
 - ▼定員 40人(申込順)
 - ▼参加料 無料
 - ▼申し込み 1月9日(水)から電話(8時30分～17時)で札幌地方裁判所室蘭支部庶務課(☎ 4673)

平成20年度 学生募集中

	願書締切日	試験日	合格発表
一般入学試験二次	1/22(火)	1/26(土)	1/31(木)
一般入学試験三次	2/ 5(火)	2/ 9(土)	2/14(木)
社会人入学試験二次	1/22(火)	1/26(土)	1/31(木)
社会人入学試験三次	2/12(火)	2/16(土)	2/21(木)

専門課程 介護福祉学科 専門課程 調理師学科
2年制・男女 2年制・男女

※各種奨学金制度あります。※海外研修制度、留学も可能です(調理)。

おかげさまで14年連続就職希望者100%就職達成

学校法人北斗文化学園 厚生労働大臣指定養成校

北海道福祉衛生専門学校

介護学科 〒051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 ☎(0143)22-7722(代) 調理学科 〒051-0012 室蘭市山手町1-11-34 ☎(0143)25-2211(代)

入試・就職広報室/ ☎(0143)22-5005 入試広報室/ ☎(0143)25-2288

★エアーマットで
玄関前の転倒防止

★ボイラーの燃費削減

★水まわりのリフォーム相談

(※介護保険補助適用品もございませう。)

株式会社 荒川設備

登別市栄町3丁目18番地5 TEL (0143)86-7138
メール masa@kankyo-tantei.com
HP <http://www.kankyo-tantei.com/index.html>

困った時は
すぐにお電話を！

**排水設備工事責任技術者
資格登録更新のお知らせ**

排水設備工事責任技術者資格の登録者は、4年ごとの更新が必要です。更新する方は、日本下水道協会から郵送された書類により、手続きを行ってください。

- ▼更新の必要な方 ①平成15年度の北海道排水設備工事責任技術者試験に合格した登録者、②資格登録期間が3月31日で満了する登録者
- ▼受付期間 1月21日(月)～25日(金)
- ▼更新手数料 5千円(テキスト代を含む)
- ▼申込先 実施案内を参照
- ▼問い合わせ 下水道G (☎9052)

**食育おやこ料理教室を
開催します**

- ▼日時 1月11日(金)・12日(土) 10時
- ▼場所 しんた21
- ▼内容 スープカレー、フルーツラッシー
- ▼対象 幼児から小学6年生までのお子さんとその保護者
- ※小学4年生以上は1人でも参加可。
- ▼参加料 1人300円
- ▼定員 各30人(申込順)
- ▼申し込み 1月9日(水)までに電話で安達さん(☎7845)

文化・スポーツ振興財団より

申し込み・問い合わせ
☎1116

**冬のオリンピックに2回出場
三宮恵利子さんの講演会を開催します**

長野とソルトレークシティのオリンピックに出場。その間、1,000mで日本記録の樹立や世界スプリントスピードスケート選手権大会で、総合2位などの活躍を見せた三宮恵利子さんの講演会です。

- ▶日時 1月26日(土) 13時～14時
- ▶場所 市民会館
- ▶テーマ 私のスケート人生
～スケートで学んだこと～
- ▶対象 小学生以上
- ▶参加料 無料
- ※直接お越しください。

第38回小中学生書き初め展の作品を募集します

- ▶対象 市内の幼児、小・中学生
- ▶作品規定 小画仙紙2分の1(縦67.5センチ×横35センチ)に縦書き
- ※作品の表に毛筆で学年と名前、裏の左下に鉛筆で住所・氏名・学校名(幼稚園)を必ず記入。
- ▶課題 幼児…とし、小学1・2年生…たこ・うめ、小学3・4年生…正月・大空・初日、小学5・6年生…活気・大志・天地、中学生…初夢・根気・恵風

- ※書体は、幼児・小学生が楷書、中学生は自由。
- ▶作品提出 幼児は1月24日(木)までに文化・スポーツ振興財団(市民会館2階)、小・中学生は1月21日(月)までに各学校(出品は1人1点)
- ▶展示日時 2月1日(金)～3日(日) 10時～17時(3日は16時まで)
- ▶展示場所 市民会館中ホール
- ▶問い合わせ 成田さん(登別書道連盟☎2067)

初心者英会話教室を開催します

- ▶日時 2月4日から25日までの毎週月・木曜日(11日(月)を除く、全6回) 18時30分～20時
- ▶場所 市民会館
- ▶内容 日常的な会話(初級)
- ▶対象 18歳以上の方
- ▶定員 20人(申込順)
- ▶参加料 2,000円
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶申し込み 1月10日(木)から17日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く)に電話(9時～17時)でお申し込みください

市民プール『らくあ』は、1月12日(土)・13日(日)に水泳競技大会が開かれますので、一般の方は利用できません。

- ▶問い合わせ 市民プール(☎5588)

申し込み
問い合わせ
中の「G」は「グループ」の略です

上田商事株式会社 豊かな暮らしを応援する

ユアーズ  **うえだ**

登別市新川町2丁目5番地1TEL(0143)85-7711

ご法要、ご慶事、ご家族の会合にご利用ください

Horobetsu
Hotel 平 安

登別市中央町5丁目1-1
TEL(0143)代88-0331・FAX(0143)88-0336

— 運動不足になりがちの方々には是非 —
冬こそ温水プールへGO!!
今年新春よりスーパーイベント開催中

◎01
豪華景品が
もらえる
出席コンテスト

◎02
シドニーオリンピック
銀メダリストがやってくる
中村真衣の大人の泳教室
1月28日午前開催予定 会員対象

JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

無料法律相談

▶日時・場所 ①鉄南ふれあいセンターでの相談…2月16日(土) 9時30分～12時、②弁護士事務所での相談…日時は市民サービスグループにお問い合わせください

▶内容 交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題

※裁判や調停中のもの、同じ方による同一内容の相談はお受けできません。

▶担当弁護士 たかむら まさと 高村 真人弁護士

▶定員 各6人(申込順)

▶申込期限 1月30日(水)

くらしの無料相談

～北海道行政書士会室蘭支部主催～

▶日時 1月26日(土) 9時30分～12時

▶場所 鉄南ふれあいセンター

▶内容 相続や遺言、各種契約などで官公署に提出する書類の相談

▶定員 10人(申込順)

▶申込期限 1月25日(金)

※直接会場にお越しただいても相談できますが、できるだけ事前にお申し込みください。

そのほかの相談

市民生活や消費生活に関する相談も随時、市民サービスグループで受け付けています。

また、DVに関する相談も受け付けていますので、もしあなたが配偶者や恋人から暴力を受けているなら、一人で悩まず相談してください。

なお、消費生活に関する相談は、登別消費者協会(労働福祉センター内 ☎8307)でも受け付けています。



申し込み・問い合わせ
市民サービスグループ
(☎851855)

ふおれすと鉱山より

申し込み・問い合わせ

☎852569

冬休みスペシャルウィーク



今年の冬休みスペシャルウィークも、いろんな遊びができる場を用意して皆様のご来場をお待ちしています。

自分の好きな冬遊びで、冬休みを満喫しよう!

▶日時 1月12日(土)～14日(月) 10時～15時

▶場所 ふおれすと鉱山

▶内容

- 森の中を爽快に! 『歩くスキー』
- 築山をグレンデに! 『そりすべり』
- グラウンドにリンクが登場! 『つるつる広場』
- 雪遊び全開! 『雪合戦』『雪だるまづくり』
- 冬の芸術に! 『ネイチャークラフト』
- おなががすいたら! 『コーザンかあさん食堂』
- ひとやすみに! 『森のc a f e』
- そのほかにもさまざまな遊び場を用意しています。

▶参加料 実費のかかる場合もあります



わんぱく自然体験活動シリーズ・冬

毎年人気の冬キャンプ! 今年も外で夜を過ごすぞ!

▶日時 1月19日(土)10時～20日(日)12時

▶集合・解散場所 ふおれすと鉱山

▶定員 12人(申込順)

▶対象 小学4年生～中学生

▶参加料 2,000円

2月の市立図書館行事

日時	場所	行事の内容	対象
2月2日(土) 10時30分～	鷺別公民館	DVD上映会	幼児・小学生
2月2日(土) 13時30分～	市立図書館	読み語り『絵本劇場』	幼児からお年寄りまで
2月9日(土) 10時～	鷺別公民館	おひなさまを作ろう	幼児・小学生 (定員15人)
2月16日(土) 10時30分～	市立図書館		幼児・小学生 (定員20人)

※参加料 無料

※2月9日・16日開催の『おひなさまを作ろう』は、2月2日(土)までに電話でお申し込みください。

※幼児は、保護者同伴とします。

※毎週木曜日は、開館時間を19時30分まで延長(試行)しています(3月まで)。

申し込み・問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

無病息災、開運招福、北海道洞爺湖

サミット成功の願いを込めて！

～鬼まつり実行委員会主催～

鬼まつり



赤鬼や青鬼に扮した『豆まき隊』が、太鼓や笛、かねを鳴らしながら、各地区の商店街や飲食店、保育所、幼稚園などに繰り出し、皆さんの厄を払います。

▶月日 1月26日(土)

※登別温泉地区は、2月3日に行われる第37回登別温泉湯まつりと合同(一部)で行います。

▶豆まき隊の練り歩き時間 10時～21時

イベント広場の催し

▶場所・開始時間

- ・宮武商店前 13時
- ・らいば公園 12時30分
- ・鷺別公民館前 13時

▶主な内容 もちつきやゲーム(各地区)、新名物『のぼりべつ地獄の釜めし』発表会(幌別地区のみ)など

※NPO法人ライフサポートによる『アイスキヤンドル点灯式』『こども花火大会』を17時30分から、らいば公園、鉄南ふれあいセンター、若草中央公園で行います。

◎豆まき隊があなたのお宅を訪問します

『豆まき隊』の来宅を希望する方(幌別地区の個人宅)は、電話でお申し込みください。

なお、申し込み多数の場合は抽選します。

◎ボランティア募集!

実行委員会は『豆まき隊』に参加して、赤鬼や青鬼に扮したり、太鼓や笛、かねを鳴らして一緒に祭りを盛り上げる仲間を募集します。

申し込み・問い合わせ
登別商工会議所青年部事務局
☎854111 (1月15日(火)まで)



新年明けましておめでとうございます。

子ども達の笑顔は未来の財産
愛おしみ、認め、育て。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 登別カトリック聖心幼稚園 登別市中央町7丁目15 T85-2414	学校法人 登別立正学園 白菊幼稚園 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 リリー文化幼稚園 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211	学校法人 登別立正学園 コロポックルの森 白雪幼稚園 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

2月3日(日)・4日(月) 第37回登別温泉湯まつり

登別温泉の豊富な湯量と優れた泉質に感謝し、開運と無病息災を祈る『のぼりべつ』ならではの冬の祭りを、登別温泉街とカルルス温泉街で開催します。

節分の夜に、閻魔大王の使者である赤鬼・青鬼の『湯鬼神』が温泉街を練り歩き、皆さんの厄を払います。

そして、フィナーレには、子宝もちの『もちまき』と下帯姿の威勢のいい若者たちがマイナス気温の中、豪快に湯をかけ合う『源泉湯かけ合戦』を行います。



800人をご招待! 登別温泉入浴

▶日時 2月4日(月)
12時～15時

▶定員 800人

▶対象 市内に居住している方
※応募者多数の場合は抽選します。

▶申込方法 往復はがきの往信の裏面に、代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、入浴希望者全員の氏名(5人まで)を、返信の表面に、代表者の住所、氏名を記入の上、1月19日(土)(必着)までに郵送してください



申し込み・問い合わせ
登別温泉旅館組合
〒059-0551 登別市
登別温泉町60 (登別観光協会内)
☎0143-3311

2月3日(日)			
時間	行事	場所	内容
13:00～15:00	カルルス訪問	カルルス温泉街	赤鬼・青鬼の『湯鬼神』がカルルス温泉の湯治客を訪問し、郷土芸能『湯鬼神かぐら』の披露と厄払いを行います。
17:30	源泉汲み上げ・出発式	地獄谷	湯まつり開始セレモニーを行います。
18:00～20:30	厄払い湯鬼神群舞	登別温泉街 (旅館・ホテル・商店回り)	地獄谷から出てきた大勢の湯鬼神が登別温泉街に練り出し、観光客や市民の皆さんの厄払いを行います。
21:00～22:00		登別温泉街 (飲食店回り)	
2月4日(月)			
時間	行事	場所	内容
12:00～15:00	温泉入浴ご招待	登別温泉街 (旅館・ホテル)	登別温泉旅館組合による、市民800人の方を温泉入浴にご招待します。
18:00～20:10	厄払い湯鬼神群舞	登別温泉街 (旅館・ホテル)	赤鬼・青鬼の『湯鬼神』が登別温泉街の旅館やホテルを練り歩き、厄払いを行います。
21:00	子宝もちまき	まつり広場 (道南バス登別温泉ターミナル)	登別温泉の名湯『子宝湯』にちなんだ『子宝もち』をまきます。
21:10～21:25	源泉湯かけ合戦	まつり広場 (道南バス登別温泉ターミナル)	厳寒の夜、下帯姿の若者たちによる勇壮な湯かけ合戦が繰り広げられます。

ケアハウス・デイサービスセンター・ヘルパーステーション

社会福祉法人 さいしゅうかい 彩咲会 **アステルセンの丘**

<施設見学は随時受け付けておりますので、お気軽にお申し出下さい>

お問い合わせ 〒059-0028 登別市富岸町1丁目7番地8 理事長
ご連絡先 ☎(0143)88-2272 FAX(0143)88-2273 石井 俊隆

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債務整理<毎月返済すると生活費が不足していませんか?>

—早期ご相談が解決へのみちです—

お問い合わせ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所
登別市千歳町1丁目5番地3

国の教育ローンが
利用できます

〔国民生活金融公庫〕

▼対象 大学や短大、専修学校、各種学校、高校などへ入学・在学される方の保護者または本人で、世帯の年収が90万円（事業所得は70万円）以内の方

▼融資額 一人につき200万円以内

▼返済期間 10年以内

▼据置期間 在学期間以内（返済期間を含む）

▼用途 学校納付金（入学金、授業料など）、受験費用（受験料、交通費、宿泊料など）、アパートの敷金・家賃、学習塾費、教科書代、国民年金保険料など

▼利率 2・5%（12月12日現在）

▼返済方法 元利金等払い（ボーナス併用返済、ステップ返済も可）

▼保証 助教育資金融資保証基金、または保証人1人以上

▼問い合わせ 教育ローンコールセンター（☎05701008656）、または国民生活金融公庫室蘭支店（☎④1731）

建設工事・物品購入などの
入札参加資格審査申請を受け付けします

市は、平成20年度の建設工事や設計、測量、物品購入などの入札に参加を希望する事業者の資格審査申請

を受け付けします。

▼受付期間 2月1日(金)～2月18日(月)（土・日曜日、祝日を除く）

▼受付時間 9時30分～12時、13時～16時

※郵送の場合は、2月15日(金)必着とします（返信用封筒に切手を張り同封してください）。

事業種別	提出書類	受付場所
建設工事 建設測量 工事計量ど	<ul style="list-style-type: none"> ●建設工事等競争入札参加資格審査申請書 ※(社)北海道土木協会発行の市町村統一様式（登別建設協会にて取り扱い） ●登別市税（すべて）の納税証明書など 	〒059-8701 中央町6丁目11 契約グループ (市役所3階)
物品購入 物な	<ul style="list-style-type: none"> ●物品購入等競争入札参加資格審査申請書 ※契約グループに備え付けの市指定様式 ※上記申請様式は市ホームページ（トップページ→新着情報）からダウンロードできます。 ●登別市税（すべて）の納税証明書など 	

※すでに資格を有している事業者は、2月1日以降に証明を受けた登別市税の納税証明書（納期到来分）を2月末までに提出してください。

提出がない場合は、平成20年度の入札参加資格を失います。

▼問い合わせ 契約G（☎⑤1184）、ホームページ <http://www.city.noboribetsu.lg.jp>

料理教室を開催します

▼日時 1月25日(金) 10時

▼場所 登別厚生年金病院

▼テーマ 噛めない方でもおいしく食べられる料理

▼内容 親子寿し、ロール白菜ほか

▼参加料 無料

▼申し込み 1月22日(火)までに電話で登別厚生年金病院・中村さん（☎⑩3235）

日本・北海道職業能力開発
協会認定コンピュータサー
ビス技能評価試験を行います

▼月日 2月23日(土)

▼場所 登別地方高等職業訓練校

▼試験（実技）の部門と時間

- ① ワープロ部門3級 9時～9時50分
- ② ワープロ部門2級 9時～10時
- ③ 表計算部門3級 10時30分～11時15分
- ④ 表計算部門2級 10時30分～11時30分
- ⑤ データベース部門3級 13時～14時
- ⑥ データベース部門2級 13時～14時

中の「G」は「グループ」の略です

※試験はウインドウズXPを使用し、ソフトのバージョンは2003とします。

※申し込み人数によって、試験の中止や時間を変更する場合があります。

▼定員 各部門、各級とも20人（申込順）

▼受験料 各部門とも3級は5千100円、2級は6千400円

※試験結果は、1カ月後に郵送します。

▼申し込み 受験料を添えて、2月6日(水)までに登別職業訓練協会（☎⑤1450）

パソコン講習会を開催します

～シニアワークショッププログラム事業～

▼日時 2月4日(月)～26日(火)（土・日曜日、祝日を除く16日間） 9時～15時

▼場所 登別地方高等職業訓練校

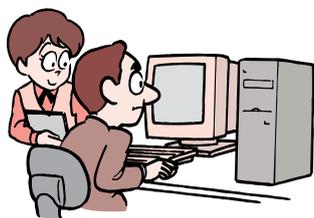
▼対象 市内に居住する60歳代の方

▼定員 20人（申込順）

▼受講料 無料

▼申し込み 1月18日(金)の12時までに電話で登別市シルバー人材センター（☎⑧880）

880）



国立北海道障害者職業能力 開発校平成20年度入校生を 追加募集します

▼応募期限 3月中旬
※訓練科や定員など詳しくはお問い
合わせください。

▼問い合わせ 国立北海道障害者職
業能力開発校 (☎0125⑤27
74)

第25回登子連かるた大会を 開催します

▼日時 1月20日(日) 受け付け9時、
開会式9時30分
※終了は16時を予定しています。

▼場所 市民会館

▼対象 市内に居住する小・中学生

▼参加料 1人200円

※傷害保険は主催者で加入します。

▼チーム編成 1チーム3人

※男女、学年の混合可。

▼持ち物 昼食、靴袋

▼賞 小・中学生の部で各4位まで

▼申し込み 子ども会に加入してい
る方は地区連、または登子連事務
局・渡辺さん (☎⑧0724)

市民文芸『のぼりべつ』

27号の原稿を募集します

▼対象 市内に居住または登別市に
ゆかりのある方、登別市の文化団

体に所属している方

▼募集内容 創作、評論、自分史、
郷土史、児童文学、紀行文、民話、
随筆、詩、短歌、俳句、川柳

▼応募規定 400字詰め原稿用紙で
提出
※創作は50枚以内、評論・自分史・
郷土史・児童文学は20枚以内、紀
行文・民話は20枚以内、随筆は5
枚以内、詩は2枚以内、短歌・俳
句・川柳は1人5首(句)以内と
します。

※原稿をワープロやパソコンなどで
作成の場合は、フロッピーディス
クを添えてください。
※応募は1人2作品まで(うち1作
品は詩、短歌、俳句、川柳に限る)。
※原稿は審査する場合があります。

▼原稿締切日 3月31日(月)

▼発行予定日 7月末日

▼送付先 〒059-0001 中央町5
丁目21-12 登別市青少年会館内・
登別市文化協会文芸部文芸係

▼問い合わせ 小林さん (☎③21
94)、または大浜さん (☎⑧9
171)

▼原稿締切日 3月31日(月)

▼発行予定日 7月末日

▼送付先 〒059-0001 中央町5
丁目21-12 登別市青少年会館内・
登別市文化協会文芸部文芸係

▼問い合わせ 小林さん (☎③21
94)、または大浜さん (☎⑧9
171)

▼原稿締切日 3月31日(月)

▼発行予定日 7月末日

▼送付先 〒059-0001 中央町5
丁目21-12 登別市青少年会館内・
登別市文化協会文芸部文芸係

▼問い合わせ 小林さん (☎③21
94)、または大浜さん (☎⑧9
171)

▼原稿締切日 3月31日(月)

▼発行予定日 7月末日

▼送付先 〒059-0001 中央町5
丁目21-12 登別市青少年会館内・
登別市文化協会文芸部文芸係

▼問い合わせ 小林さん (☎③21
94)、または大浜さん (☎⑧9
171)

▼原稿締切日 3月31日(月)

▼発行予定日 7月末日

▼送付先 〒059-0001 中央町5
丁目21-12 登別市青少年会館内・
登別市文化協会文芸部文芸係

▼問い合わせ 小林さん (☎③21
94)、または大浜さん (☎⑧9
171)

▼原稿締切日 3月31日(月)

▼発行予定日 7月末日

▼送付先 〒059-0001 中央町5
丁目21-12 登別市青少年会館内・
登別市文化協会文芸部文芸係

▼問い合わせ 小林さん (☎③21
94)、または大浜さん (☎⑧9
171)

①「大腸がんとは―早期発見に向
けて」清水晴夫さん(市立室蘭総
合病院消化器科科長)、②「最新
の内科治療―進歩した内視鏡治療
と薬物療法」前田征洋さん(新日
鐵室蘭総合病院副院長)、③「よ
り患者さんに優しい手術―腹腔鏡
手術から機能温存まで」浜田弘巳
さん(日鋼記念病院副院長)

▼参加料 無料

▼問い合わせ 室蘭市医師会事務局
(☎④4393)

第29回登別市長杯争奪
新春囲碁大会を開催します
〜登別棋道連盟主催〜

▼日時 1月20日(日) 11時〜(受け
付け10時〜)

▼場所 富士会館

▼参加料 会員500円、一般1千円
(昼食を用意しています)

※直接会場にお越しください。

▼問い合わせ 登別棋道連盟・岩倉
さん (☎⑧1253)

牛乳・乳製品消費拡大事業
料理教室を開催します

▼日時 1月28日(月) 10時〜14時

▼場所 市民会館

▼内容 ミルク豆ご飯ほか

▼講師 安達陽子さん(登別市食生
活改善推進員協議会会長)

▼定員 40人(申込順)

▼参加料 100円

▼申し込み 1月18日(金)までに電話
で登別消費者協会 (☎⑧8307)

伊達高等学校家政科
閉科事業のお知らせ

◎式典

▼日時 3月1日(土) 14時

▼場所 伊達高等学校体育館

◎懇親会

▼日時 3月1日(土) 16時

▼場所 ホテルローヤル

▼参加料 1人4千円

◎写真展

▼期間 2月21日(木)〜3月10日(月)

▼場所 伊達信用金庫本店

◎記念誌の発行

▼発行時期 2月

※式典や懇親会に出席する方は、1
月21日(月)までに学校へ連絡をお願
いします。

◎問い合わせ 伊達高等学校教頭・
阿部さん (☎0142③2525)





カルルス温泉サンライバスキー場 をご利用ください

▶リフト運行期間 3月23日(日)まで

▶リフト運行時間

- 平日 9時～16時
- 日曜日・祝日 8時30分～16時
- ナイター 16時～21時（3月2日(日)までの土・日曜日、祝日）
- 年始 8時30分～21時（1月1日(火)～6日(日)）

※最終乗車時間は20分前です。

※気象条件や降雪状況により、運行期間・時間が変更になる場合があります。

スキー場では、次のことに注意して滑りましょう

- 滑る前には準備体操をし、金具などのチェックをする
- 自分の技量や斜面に応じて滑る
- 滑り始めやコースの合流点では、周りをよく確認する
- 標識や注意事項を守る
- パトロールの指示に従う
- 滑走禁止区域には立ち入らない
- 視界不良の時は、無理をしない

問い合わせ カルルス温泉サンライバスキー場
(☎84 2 8 7 2)

お詫びと訂正

『広報のぼりべつ』11月号の情報あらかるとの中で、次のとおり誤りがありました。

お詫びして訂正します。

◎訂正の内容

28ページ『調理師の皆さんへ 就業届の提出をお願いします』は、隔年実施のため平成19年度は届け出の必要はありません。

▶問い合わせ 室蘭保健所健康推進課

(☎24 9 8 4 4)

1月4日(金)、市の窓口業務(一部)を行います

市の業務は、1月6日(日)までの休みとなるため、1月4日(金)に一部の窓口を開きます。

また、市役所本庁舎内に設置している室蘭信用金庫市役所内派出所も業務を行います。

グループ名(電話番号)	主な業務内容
市民サービスグループ (☎81855) 登別温泉支所 (☎2068) 登別支所 (☎1131) 鷺別支所 (☎6111) 鷺別支所若草分室 (☎2121)	①出生・婚姻の届け出、パスポート事務、外国人登録原票記載事項証明書の交付業務など ②死亡・転入・転出の届け出、印鑑登録業務など ③住民票・印鑑登録証明書・戸籍(謄本・抄本、附票)の交付業務など ※市民サービスグループは①～③、各支所は②・③、鷺別支所若草分室は③の業務を行います。
税務グループ (☎1155)	所得課税証明書や納税証明書の交付業務など ※『平成19年分所得税還付申告』と『平成20年度市・道民税申告』は、1月7日(月)から受け付けします。
社会福祉グループ (☎1911・☎2008)	生活に関する相談業務など
子育てグループ (☎5634)	児童手当や児童扶養手当に関する業務など
国保・年金グループ (☎1771)	国民健康保険証や医療受給者証の交付、国民年金の各種申請など
高齢・介護グループ (☎5720)	介護保険に関する業務など
障害福祉グループ (☎3732)	身体障害者手帳に関する業務など

※出生や死亡、婚姻など、戸籍に関する届け出は、休み期間中も市役所本庁舎当直室でお受けします。

日本工学院北海道専門学校便り

問い合わせ ☎880888

情報処理科の7割以上の学生が国家資格を取得!!

本校の学生たちが、昨年(10月)21日に挑戦した情報処理技術者試験(国家試験)の結果が発表になり好成績を収めました。



この試験は、基本情報技術者と初級システムアドミニストレータが行われ、それぞれの合格率が23.7%と31.0%の大変厳しい中、学校全体でこの合格率を上回るどちらも33.3%という好成績を修めました。

特に、情報処理科の全員が受験した情報システムコースの2年生では71.8%、希望者だけの受験となったパソコンビジネスコースの2年生では73.7%が合格し、国家資格取得者となりました。

1月の体験入学ご案内

▶日時 1月19日(土) 11時～15時30分

▶内容 『～○○の仕事編～』

○○の仕事に就くにはどんな勉強が必要なの? そんな疑問にお答えします。

▶申し込み 入学広報室(☎0120-666-965・ホームページ: http://www.nkhs.ac.jp/ent/event/open_college.html)



石油価格の高騰が家計を圧迫

我が家は4人家族です。長男が札幌の大学生、二男が中学3年生、夫は室蘭市にある会社に勤めています。今、教育費が一番お金がかかっています。

こんな冬に、灯油の価格が上がるなんて家計はもう火の車です。ガソリンと灯油は、生活に欠かせないし、どうやって家計を切り詰めようか悩んでいます。

家族が出掛けるとわたしは、家中でもジャンパーを着て我慢してい

言わせてください

少し前、新聞の掲載だったと思いますが、市職員がゴミやペットのふんを拾っているのを見て感心していました。ところが、ある日川の土手を散歩していると60歳代の男性だと思いますが、犬を散歩させながら、キョロキョロして持っていたビニール袋から犬のふんを捨てていました。分別のある年齢のはずなのに：とつても憤慨しました！

(女性)

温暖化とはよく聞くけど、身の回りでは感じるものがなかった。このいさり火が温暖化の現象の一つだとしたら大変なことだと思ふ。

こないだ友達から「12月に入ってもマガレイが釣れる」と聞いた。いつもは11月の半ばで終わるらしい。海水の温度が上がってる。今年だけの現象かもしれないけれど、何かがおかしい。

来年は、北海道洞爺湖サミットが開かれる。環境問題がテーマの一つとなっている。気付くことから温暖化防止に努めてみよう。

(栄町の男性)

12月の海にもいさり火が見えた

こんなことなかったと思うけど、12月に入ってもいさり火が見えた。食料品を見に行くと、新鮮なイカが売られている。これも地球温暖化のせいなのかな？

温暖化とはよく聞くけど、身の回りでは感じるものがなかった。このいさり火が温暖化の現象の一つだとしたら大変なことだと思ふ。

こないだ友達から「12月に入ってもマガレイが釣れる」と聞いた。いつもは11月の半ばで終わるらしい。海水の温度が上がってる。今年だけの現象かもしれないけれど、何かがおかしい。

来年は、北海道洞爺湖サミットが開かれる。環境問題がテーマの一つとなっている。気付くことから温暖化防止に努めてみよう。

(主婦)



楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話しはご遠慮ください。

情報推進グループ

☎ 05 6586
FAX 05 1108
Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

中央町6-11

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登録消費者協会 (☎05 8 3 0 7)

火～金曜日 10:00～16:00

- ※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
- ※継続希望の場合は、再度お申し込みください。
- ※宝飾品は受け付けしません。

ゆずります (売ります)

- 自転車用補助いす ●冷凍庫 (幅88×高さ83×奥行60[㌢]) ●ミルミキサー ●ピアノ ●大正琴 ●ジュース (手動式) ●パイプベッド ●琴 ●チャイルドシート ●ゴルフクラブ (14本フルセット・バッグ付) ●ジュースミキサー ●角型円筒式石油ストーブ ●五月人形 (3段飾り) ●ストーブガード (幅92×高さ75×奥行65[㌢]) ●エレクトーン ●ベビーベッド ●ホットカーペット ●歩くスキー (大人用・一式) ●電気治療器

ゆずってください (買います)

- まきストーブ ●ミキサー ●琴 ●漢詩 (紀行文など) 朗読のDVD ●剣道防具一式 (胴着・はかま含む、小学校高学年用・大人用) ●家庭用テレビゲーム機 ●電動ウオーカー

ほん

今月の新着図書

市立図書館
☎05 4324



・信長は本当に天才だったのか
工藤 健策 著
桶狭間神話はなぜつくられたのか。なぜ光秀の野心を見抜けなかったのか。信長が天才的な采配を振るったとされる幾多の合戦の真実を徹底的に検証する。これまでの常識をくつがえす、画期的信長論。



・図書館革命
有川 浩 著
『メディア良化法』が成立・施行され、超法規的検閲に対抗するため、図書館が『狩られる本』を守っている現代。ある日、敦賀原子力発電所が深夜に大規模な襲撃を受けた……。図書館戦争シリーズの完結編。

このほかに新しく入った本

- ◇やがて目覚めない朝が来る 大島真寿美 著
 - ◇自伝 じょうちゃん 松谷みよ子 著
 - ◇人間の関係 五木 寛之 著
 - ◇アパノの再会 曾野 綾子 著
 - ◇問答有用 田中真紀子×佐高 信 著
 - ◇マザコン 角田 光代 著
 - ◇この国の品質 佐野 真一 著
 - ◇知床の少女 喜多由布子 著
- ※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

高齢者・重度心身障がい者・母子の市民税非課税世帯に 灯油購入費の一部を助成します

市は、灯油価格の高騰が続いているため、次の対象世帯に『福祉灯油』として灯油購入費の一部を助成することにしました。

該当する方は、申請が必要になりますので、期間内に手続きをお願いします。

対象 平成20年1月1日現在、市内に住民登録があり、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、世帯全員の平成19年度市民税が非課税の世帯

(1) 高齢者世帯…平成20年1月1日現在、75歳以上の単身者世帯、または75歳以上の方と65歳以上の方だけの世帯

(2) 重度心身障がい者世帯…療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級、身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯

(3) 母子世帯…18歳未満の児童を扶養している母子世帯(児童扶養手当受給世帯)など

※社会福祉施設等入所世帯、長期入院世帯、生活保護世帯は除きます。

助成額 1世帯5,000円

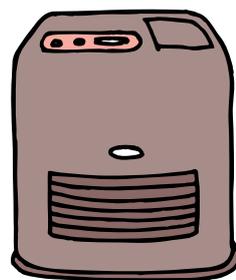
申請期間 1月21日(月)～3月21日(金)

申請場所 市役所、または各支所

助成方法 口座振り込みにより支給

申請に必要なもの 印鑑(朱肉を使用するもの)、銀行などの口座番号が分かるもの、重度心身障がい者世帯の場合は各種障害手帳

※代理申請の場合は、窓口に来られる方の身分証明書が必要です。



問い合わせ
社会福祉グループ
(☎85)1911

と な り ま ち … ホ ッ ト ラ ン

白老町

冬の風物詩

『ポロト湖ワカサギ釣り』のご案内

▶**期間** 1月6日(日)～3月15日(土)

早朝～日没まで

※氷の状態により変更あります。

※管理人は、8時～16時在中です。

▶**場所** ポロト湖

▶**料金** 当日券…中学生以上500円、小学生以下200円、通年券…中学生以上4,000円、小学生以下…2,000円

▶**売店** 釣り竿、えさ、しかけ、缶コーヒーなどを販売しています

※営業時間は、8時～16時です。

▶**問い合わせ** (社)白老観光協会

(☎0144②2216)

室蘭市

見て触れて作って納得 冬休み科学館祭

万華鏡や綿あめづくり、液体窒素を使った実験など、体験できる催しです。

▶**日時** 1月11日(金)～14日(月) 10時～16時

▶**場所** 室蘭市青少年科学館

▶**入場料** 大人300円、高校生100円、中学生以下と70歳以上は無料

※当日会場で整理券を配布します。

※時間や料金などは、ホームページ(<http://www.kujiran.net/kagaku/>)をご覧ください。

▶**問い合わせ** 室蘭市青少年科学館

(☎②1058)

伊達市

第3回もう一つの成人式 ～朗人の主張と歌声喫茶～

20歳の門出を祝う成人式ならぬ、年齢を問わず参加できる成人式です。皆さんのお越しをお待ちしています。

▶**月日** 1月14日(月)

▶**内容・時間** 70歳以上の弁論大会『朗人の主張』13時～、一日だけの『歌声喫茶』15時～

▶**場所** だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール

▶**参加料** 無料

▶**問い合わせ** NPO法人伊達メセナ協会事務局 (☎0142②1515)



人のうごき(平成19年11月末日現在) / 人口53,376(-42) 世帯24,839(-9) ()は前月比 この広報紙は再生紙を使用しています。

発行・編集 / 登別市総務部情報推進グループ 〒059-8701 北海道登別市中央町6-11 ☎0143⑥6586 ①0143⑥1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp